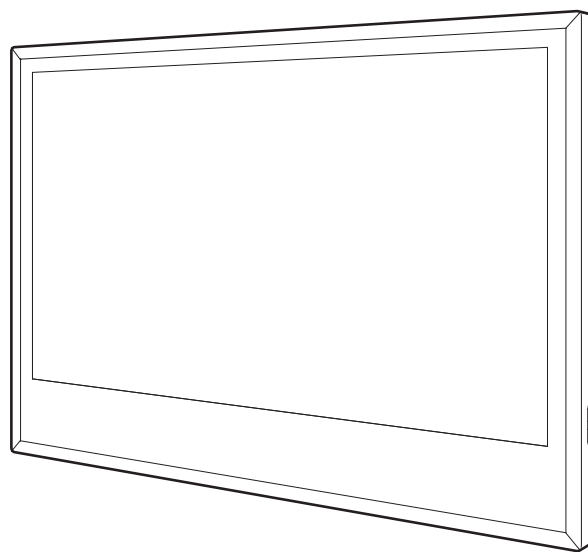


24V型浴室テレビ VB-BB241

取扱説明書



はじめに

- ・このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・本取扱説明書をよくお読みください。不適切な取り扱いは事故につながります。
- ・ご使用前に、本取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- ・本取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- ・本製品には「mini B-CASカード」が付属しており、mini B-CASカードに「B-CASカード使用許諾契約約款」が添付されておりますのでご確認ください。
- ・本製品に故障が発生したときは、販売店にご連絡ください。
- ・保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。



HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

安全上のご注意 必ずお守りください

はじめに	4
警告表示について	4
使用前の注意事項	4
安全にご使用いただくために	5

使用上のご注意

液晶パネルの特性について	8
取り扱いについて	8
電波について	8

デジタル放送について

地上デジタル放送の受信方法について	9
BS・110度CSデジタル放送の受信方法について	9
mini B-CASカードについて	10

各部の名称とはたらき

モニター	11
各スイッチの動作	11
同梱品	12
リモコン	13

テレビを楽しむ

防水リモコンを準備する	14
防水リモコンに電池を入れる	14
防水リモコンの使える範囲	15
地上デジタル放送のチャンネルを設定する	15
はじめてのチャンネル設定	16
テレビを見る	18
モニターで操作する場合	18
リモコンで操作する場合	18
音を消したいとき	18
タイマー機能	19
オフタイマーを使う	19

外部機器を楽しむ

外部映像機器（HDDレコーダーなど）の 接続について	20
外部映像機器（HDDレコーダーなど）を 接続する	20
接続方法	20
操作方法	21
便利な使いかた（HDMI連動機能）について	21
便利な使いかた（HDMI連動機能）の設定方法	21
ミラーリング機能の使いかた	23
ミラーリング接続方法	23
ソフトウェアの更新	23
ミラーリング接続例（Android）	24
ミラーリング接続例（iOS）	24

テレビの使いかた

テレビを見る	25
モニターで操作する場合	25
リモコンで操作する場合	25
音を消したいとき	25
タイマー機能	26
オフタイマーを使う	26
番組表を見る	27
番組表の見かた	28
番組表の便利な使いかた	29
番組表の日時を切り換える	29
番組説明を見る	29
チャンネルの表示数と文字の大きさを変える	29
表示時間数を設定する	30
番組表の放送メディアを切り換える	30
マルチ表示に切り換える	30
ジャンル別に色分けする	30
条件を指定して番組を探す	31
チャンネル情報を見る / 音声を切り換える	32
チャンネル情報を見る	32
音声を切り換える	32
データ放送を見る	33
連動データ放送を楽しむ	33
ラジオ、独立データ放送を楽しむ	33
デジタル放送の便利な機能を使う	34
字幕を表示する	34
視聴中の番組の詳細を表示する	34
画面サイズを切り換える	35

各種設定方法

映像設定メニュー	36
AV ポジション	36
映像調整	36
映像設定を初期設定に戻す	37
音声設定メニュー	38
音声調整	38
機能設定	39
画面サイズ切換	39
省エネ設定	39
HDMI 連動設定	39
オフタイマー	39
各種設定	40
かんたん設定	40
個人情報	40
機器設定	41
B-CAS カード情報設定	45
工場出荷時リセット	45
ホテルモードについて	46
ホテルモードの設定	46
設定項目	46
自動オフタイマーの設定	47

こんなときは

故障かな?と思ったら	48
地上デジタル放送が受信できないときは	50
BS・110度CS デジタル放送が受信できないときは	51
エラーメッセージ一覧	52
リセットについて	52
お手入れするとき	53
製品を廃棄するとき	53
保証とアフターサービス	54

ソフトウェアのライセンス情報 … 55

仕様 … 59

■ はじめに▶▶▶

本製品をお使いになるお客様および施工業者様への危害並びに財産への損害を未然に防止するために、この「取扱説明書」を事前によくお読みのうえ、正しく、安全にお使いください。



施工業者様は、施工後のチェックおよび動作確認を必ず行い、お客様に使用方法を説明してください。

■ 警告表示について▶▶▶






製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	は、してはいけない「禁止」の内容です。
 強制	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。			













■ 使用前の注意事項▶▶▶

- 本製品は、日本国内用です。日本国内以外では放送方式、電源（電圧、周波数）が異なりますので、使用できません。
This TV is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 本製品は AC100V（50Hz / 60Hz）電源用です。これ以外の電源では使用できません。
- 本製品は、電話回線を利用した双方向サービスには対応していません。
- ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合、地上デジタル放送は「パススルー方式」または「周波数変換パススルー方式」に対応しております。「トランスモジュレーション方式」には対応していません。詳しくは CATV 放送会社や管理組合へお問い合わせください。

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたらお買い上げの販売店までご連絡ください。
- 落丁、乱丁はお取り換えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■安全にご使用いただくために▶▶▶

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください

 警告	この内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う恐れがあります。
 強制	初めてご使用になるときは屋内開閉器（ブレーカー）の位置を確認してください。 万一の場合に安全確保するため、すぐに屋内開閉器（ブレーカー）を落とせる（切れる）ようにしておいてください。
 ぬれ手禁止	濡れた手で屋内開閉器（ブレーカー）を触らないでください。 感電や事故の原因となります。
 分解禁止	絶対に分解・修理・改造は行わないでください。 熱がこもり、火災や変形の原因になります。 風通しの良い状態でご使用ください。 通気孔にホコリなどがたまったときは、こまめに取除いてください。
 強制	異常・故障時には直ちに使用を中止し、屋内開閉器（ブレーカー）を「切」にし、リモコンから電池を取り出してください。 発煙・発火・感電・けがの原因になります。 販売店に点検・修理を依頼してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ・電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。 ・リモコンの電池端子部にさびが発生している。 ・リモコンの電池から液漏れしている。 ・その他の異常・故障がある。
 強制	煙がでたり、変なにおいや音がする場合は、すぐに使用を中止して屋内開閉器（ブレーカー）を「切」にしてください。 異常のまま使用すると火災・感電の原因になります。 お買い上げ販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
 強制	液晶パネルなどが破損・故障した場合、屋内開閉器（ブレーカー）を「切」にしてください。 そのまま使用すると故障・事故・火災・感電の原因になります。 液晶パネルが破損した場合、破損部分には直接素手で触れないでください。 万一、漏れ出た液晶や破片が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。
 強制	雷が鳴りだしたら、本製品に触れないようにしてください。 感電の原因になります。
 強制	施工工事は専門業者に依頼してください。 電気工事士の資格が必要ですので、お客様による工事はおやめください。 火災や感電の原因になります。
 強制	通風孔などから内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 火災・感電の原因になります。
 強制	本製品取付後に取り付け位置を変えるときは、必ず施工業者にご相談ください。 電気工事士の資格が必要ですので、お客様による工事はおやめください。 火災や感電の原因になります。
 強制	日本国内でのみ使用してください。 国外では、放送方式・電源電圧が異なるため、使用できません。

安全にご使用いただくために



注意

この内容を無視して誤った取扱いをすると、けがをしたり、財産に損害を受ける恐れがあります。



強制

本製品が確実に取り付けられているか確認してください。

製品が確実に取り付けられていないと、浸水や感電の恐れがあります。
確実に取り付けられていない場合は、施工会社にご相談ください。



強制

浴室乾燥機付の浴室では、温風が直接本体に当たらないようにしてください。

浴室乾燥機は、本体の電源を切ってからお使いください。

故障の原因になります。



強制

0℃～50℃の浴室内で使用してください。

室温が0℃以下や50℃以上の条件では、画面が点灯するのに時間がかかったり、暗かったり、赤みを帯びたりします。また故障の原因になります。



禁止

サウナ室、ミストサウナ室には設置しないでください。

故障の原因になります。



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。

そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因になります。



禁止

液晶画面を強く押さないでください。

画面にムラが出たり、故障の原因になります。



禁止

スピーカー部に異物を差し込まないでください。

防水性能が損なわれ、故障・火災・感電の原因になります。



強制

故意に水につけたり、水をかけないでください。

本製品は防水構造ですが、故意に水につけたり、強い水しぶきなどを当てると故障の原因になります。



禁止

モニターのスィッチやリモコンのボタンを、強く押さないでください。



禁止

上に物を置いたり掛けたりしないでください。

落下してケガをする恐れがあります。



強制

本製品を自動ドアや火災報知機、医療用電気機器などの自動制御機器の近くでは使わないでください。

- ・電波が影響を及ぼし、誤動作の原因・事故となる恐れがあります。
- ・他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめてください。



禁止

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。

ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因になります）

キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など（正しく機能しなくなることがあります）



禁止

リモコンは水中に沈めないでください。

故障の原因になります。



禁止

本製品をシンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーでは拭かないでください。

本体が変形・変色し、防水性能が損なわれ、故障・事故・火災・感電の原因になります。

リモコン用電池について

警告

下記のことを必ずお守りください。液漏れ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。

- 火の中に入れてたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。
 - 充電しない。
 - 極性⊕⊖に注意し、指示どおりに入れる。
 - 使い切った電池や長い間(2週間以上)お使いにならないときは、電池を取り出す。
 - 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- もし、液漏れしたときは、直ちに使用を中止し、販売店に点検修理を依頼してください。
万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

注意

- 指定された電池を使用する。
- 廃棄の際は、各市区町村の指示(条例)にしたがって処理をしてください。

お願い

安全に、快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- **お風呂をお使いになった後は、浴室内の換気を十分に行ってください。**
湿気の多い状態は故障の原因になります。
- **ステッカーやテープなどを貼らないでください。**
テレビ画面や枠の変色・傷の原因になります。
- **スピーカーに水が付いているときは、音が聞こえにくくなる場合があります。**
柔らかい布などで拭き取ってください。
- **電子レンジなど電磁波を多く出す機械を近くで使用しないでください。**
映像が乱れたり雑音が発生する場合があります。
- **長期間使わないときや、お手入れのときは、屋内開閉器(ブレーカー)を「切」にしてください。**
通電状態で放置、保管すると絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

使用上のご注意

液晶パネルの特性について

- 液晶パネルは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ静止画を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像（焼き付きのような症状）が発生する可能性があります。このような場合、時間の経過とともに残像は消えます。

取り扱いについて

- 液晶画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。液晶画面を見続けて不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは、医師の診察を受けてください。
- はじめからボリュームを上げすぎないようにご注意ください。突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げてください。

電波について

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています。本機を使用するときに免許は必要ありません。

ただし以下の行為を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること。
- 本機の表示を改ざんすること。



本機は、日本国内でのみご使用ください。

- 2.4GHzと5GHz帯用周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話、Bluetooth®などの機器の近くでは、電波が干渉して音が途切れることがあります。

本機使用上の注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯と5GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局や免許を要するアマチュア無線局などが運用されています。他の機器との干渉を防止するために、以下の点をご注意いただきご使用ください。

- 本機を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
- 不明な点その他のお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

デジタル放送について

地上デジタル放送の受信方法について

●アンテナで受信のとき

地上デジタル放送を受信するには UHF アンテナが必要です。

現在お使いのアンテナが UHF または UHF/VHF 混合アンテナのときはそのまま使用できることがあります。

UHFアンテナが設置されていてもデジタル放送送信アンテナが新設された地域では、アナログ放送用受信アンテナと向きが異なり受信できないことがあります。

また、周辺に電波障害の原因になる高層建造物が建って電波が弱くなったり特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。

このようなときは、お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

●CATV で受信のとき

ご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。

ケーブルテレビの受信には、ケーブルテレビ会社との契約およびケーブル施設工事が必要です。有料放送をご覧いただくには、ケーブルテレビ会社のホームターミナルなどを接続する必要があります。

●マンション・アパートなどの集合住宅で受信のとき

お住まいの管理組合または管理会社にお問い合わせください。

●ひかり TV について

本製品はひかり TV チューナー機能対応テレビではありません。

また、本製品の同軸ケーブルでの入力には UHF/BS 混合になりますので、施工につきましては施工業者にご相談ください。

BS・110度CSデジタル放送の受信方法について

BS・110度CSデジタル放送を受信するには衛星アンテナが必要です。

BSアナログ放送用のアンテナでも一部受信可能ですが、110度CSデジタル放送の受信には制限があります。

110度CSデジタル放送を受信するには「BS・110度CSデジタル放送」対応のアンテナをお使いください。

デジタル放送について

mini B-CAS カードについて

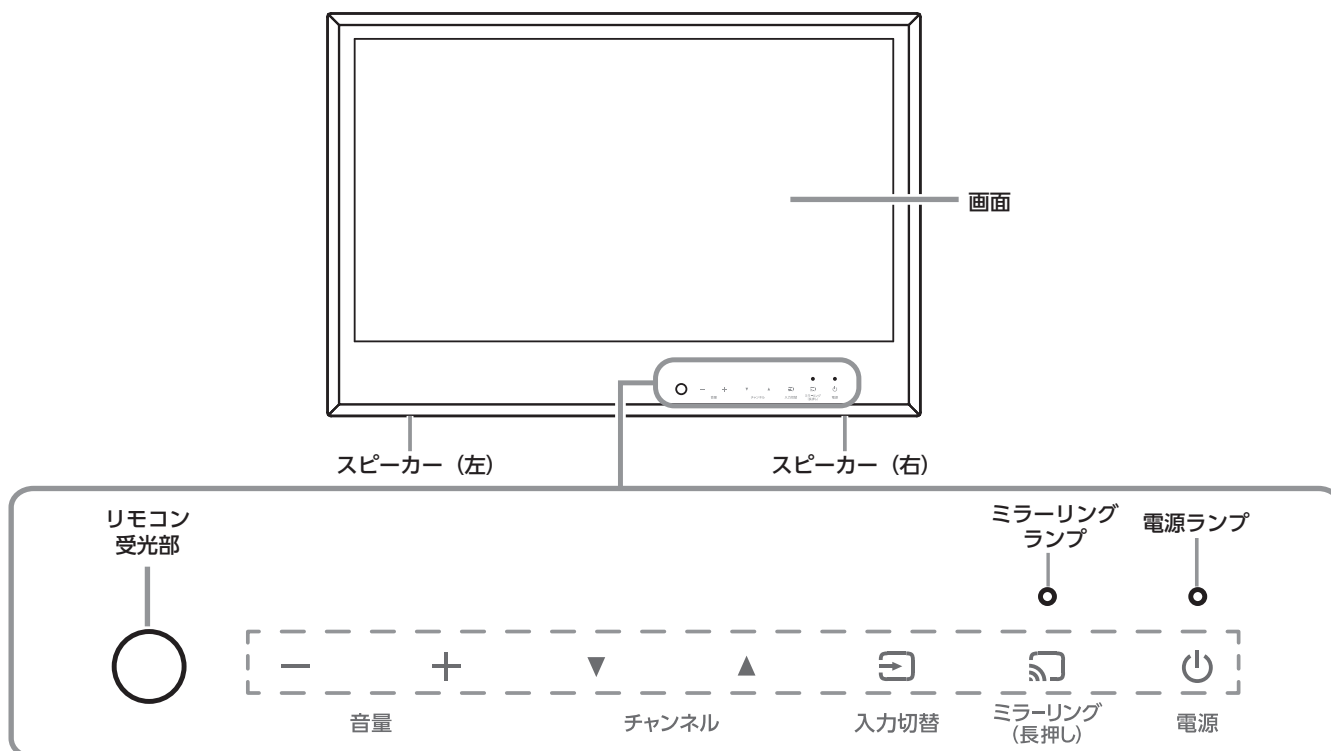
本製品には、地上デジタル放送を視聴するために必要な「mini B-CAS カード」が付属されています。

- mini B-CAS カードの所有権は、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズに帰属します。
 - お客様は mini B-CAS カードの台紙に記載されている「B-CAS カード使用許諾契約約款」に基づいてこのカードを使用することができます。
 - お客様は本製品をご使用になる前に、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意していただくことが必要です。
 - 「B-CAS カード使用許諾契約約款」をお読みいただき、同意いただいたうえで、台紙から mini B-CAS カードをはがしてください。
 - mini B-CAS カードを台紙からはがすと、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意されたとみなされます。
- mini B-CAS カードの保証について
 - mini B-CAS カードの保証期間は、「B-CAS カード使用許諾契約約款」の内容に基づきます。詳しくは、「B-CAS カード使用許諾契約約款」をご覧ください。
 - 保証期間後に mini B-CAS カードを交換する場合は、カード発行費用が有償になります。
 - mini B-CAS カード情報について
 - mini B-CAS カードの ID 番号は、次の操作で画面上に表示されます。
「メニュー」→「各種設定」→「B-CAS カード情報」
詳しくは、45 ページをご参照ください。

各部の名称とはたらき

お客様のお手元には次のものが渡されますので、お引渡しの際にご確認ください。

モニター



モニター

各スイッチの動作

- **音量スイッチ**
音量を調節します。
- **チャンネルスイッチ**
次または前のチャンネルに切り換えます。
- **入力切替スイッチ**
押すたびに、
「地デジ」 / 「BS」 / 「CS」 / 「HDMI1」 / 「HDMI2」
に切り替わります。
- **ミラーリングスイッチ**
長押し（約1秒）すると、ミラーリングの接続画面に切り換えます。
もう一度長押し（約1秒）すると、ミラーリング接続を解除します。
- **ミラーリングランプ**
橙色点灯時、ミラーリング接続画面を表示します。
- **電源スイッチ**
電源を入 / 待機にします。
- **電源ランプ**
赤色点灯時：待機状態 / 緑色点灯時：電源入
電源ランプは消灯しません。ブレーカーを切ると消灯します。
電源ランプが点滅しているときは、機器の損傷が考えられます。
お買上げの店舗、または施工店様にご相談ください。

お知らせ

<スイッチについて>

操作部のスイッチはタッチセンサー式です。タッチするだけで操作できます。

- 操作するときは直接指で操作してください。操作する手に手袋やばんそうこうなどをしていると、操作を受け付けません。
- スイッチや手に汚れや水滴、洗剤が付着していると、反応しなかったり誤動作することがあります。
- 図の点線で囲まれている各スイッチの中心をしっかりとタッチしてください。

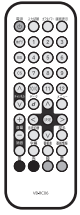
・リセットについて

入力切替スイッチと音量 - スイッチを長押し（約5秒）すると、すぐに電源が切れ、リセットされます。（P.52 ページ）

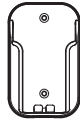
リセットしても、チャンネル設定などは保持されます。

同梱品

リモコン



リモコンホルダー



単4形乾電池



リモコン用・・・2本

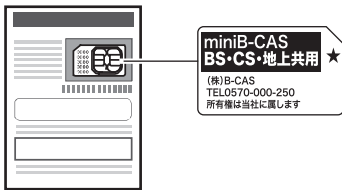
両面テープ



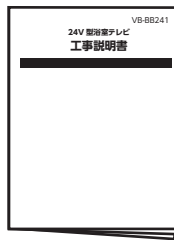
リモコンホルダー用

リモコンホルダーに貼り付けて使用します。お好みによって、ご使用ください。

mini B-CAS カード



工事説明書



取扱説明書



強制

開封する前に、契約書の内容をお確かめください。mini B-CASカードを取り出す前に、台紙の内容をお読みください。開封すると台紙に記載されている使用許諾契約約款に同意したとみなされます。

リモコン

・入力切替

入力切替メニューを表示します。

・ミラーリング

長押しすると、ミラーリングの接続画面に切り換わります。

電源

☞ 18ページ参照

電源を入/待機にします。

地デジ

地上デジタル放送に切り換えます。

BS

BSデジタル放送に切り換えます。

CS

110度CSデジタル放送に切り換えます。

チャンネルボタン(△・▽)

☞ 18ページ参照

次または前のチャンネルに切り換えます。

データ

☞ 33ページ参照

データ放送を表示します。

音量ボタン(+・-)

☞ 25ページ参照

音量を調節します。

音声切替

☞ 32ページ参照

複数の音声がある場合、音声を切り換えます。

消音

☞ 25ページ参照

音を一時的に消します。

字幕

☞ 34ページ参照

デジタル放送の字幕の表示/非表示を切り換えます。

番組表

☞ 27ページ参照

番組表を表示します。

オフタイマー

☞ 19ページ参照

押すたびに切、30分、60分、90分、120分の設定ができます。

画面表示

☞ 32ページ参照

現在視聴している内容や情報を表示します。

数字ボタン

チャンネルの選局および数字の入力します。

方向ボタン(△・▽・◀・▶)

メニューや項目の移動および選択をします。

メニュー

メニューを表示します。

決定

項目を決定します。

戻る

ひとつ前の画面に戻ります。

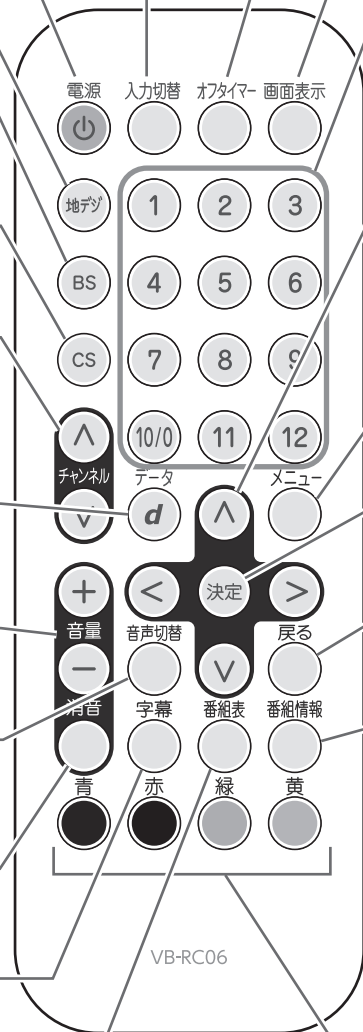
番組情報

☞ 34ページ参照

番組についての情報や説明を表示します。

カラーボタン(青、赤、緑、黄)

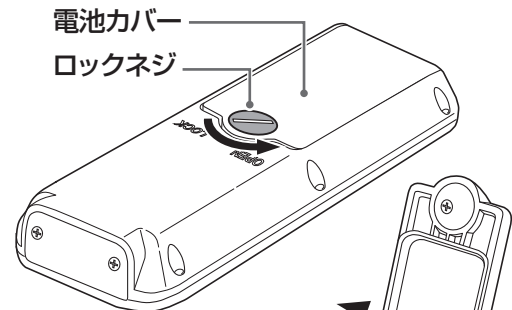
データ放送を利用する場合に使用します。



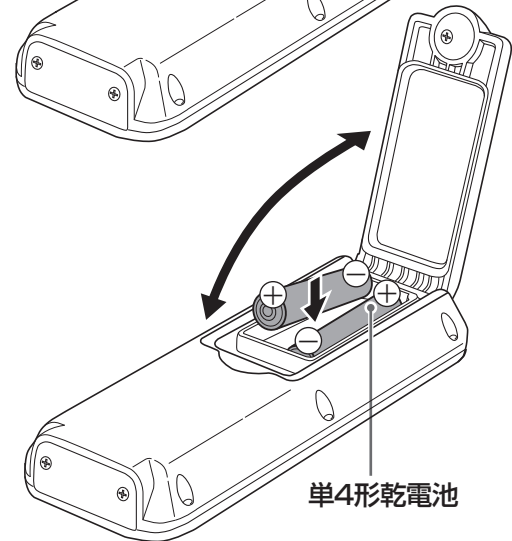
防水リモコンを準備する

防水リモコンに電池を入れる

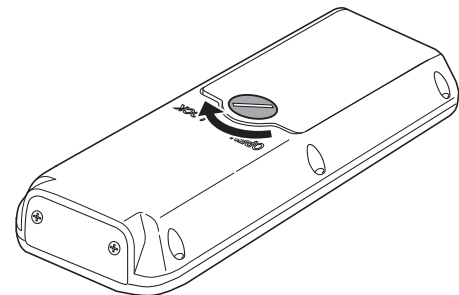
1. 電池カバーのロックネジをコインなどで「OPEN」側に回し、電池カバーを開けます。



2. 単4形乾電池を正しい方向にセットします。



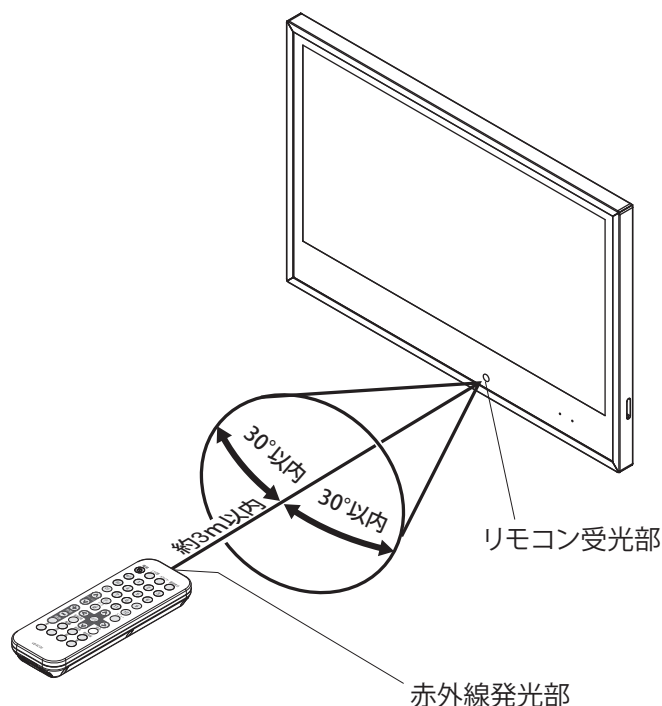
3. 電池カバーを閉じて、ロックネジを「LOCK」側に回します。



⚠️ 注意

- 電池カバーが開いた状態では防水性能を保てません。電池を入れた後は電池カバーが完全に閉じていることを確認してください。
- リモコンが濡れている状態でカバーを開くと内部に水が入る恐れがありますので、必ず乾いた状態で行ってください。
- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本体の近くで操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はお試用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。
- 電池は単4形乾電池を使用してください。
- 不要となった電池を廃棄するときは各自治体の指示（条例）に従ってください。
- リモコンを長期間（2週間程度）使用しないときは、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液漏れを起こすことがあります。

防水リモコンの使える範囲



⚠ 注意

- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。
- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光が当たりますと、正常に動作しないことがあります。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する

初めて本製品で地上デジタル放送を視聴するときは、必ず地上デジタル放送チャンネルの設定を行ってください。

地上デジタル放送チャンネルを受信するための設定、リモコンの設定、受信レベルの確認などを行います。

お知らせ

施工業者によってチャンネルの設定が完了している場合があります。
電源を入れ、地上デジタル放送のすべてのチャンネルが視聴できれば本操作は不要です。
(☞ 「テレビを見る」 18 ページ参照)

はじめてのチャンネル設定

設置後、mini B-CAS カードを入れてはじめて電源を入れたときは、「かんたん設定」を行います。お住まいの地域に適したチャンネル設定をしてください。

1. 「かんたん設定」画面が表示されます。

2. アンテナ接続と mini B-CAS カードを確認して **決定** を押します。

かんたん設定案内が表示されます。

3. **↑** **↓** **←** **→** でお住まいの地方を選択し、**決定** を押します。

都道府県の選択画面が表示されます。

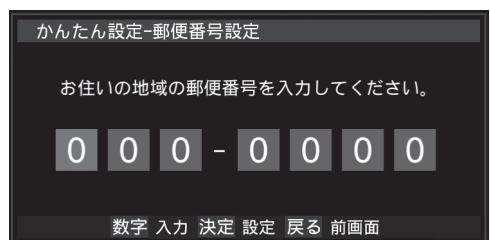
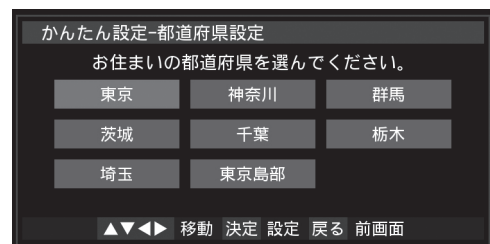
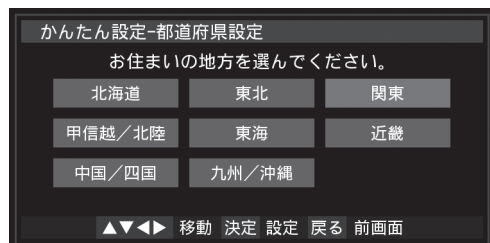
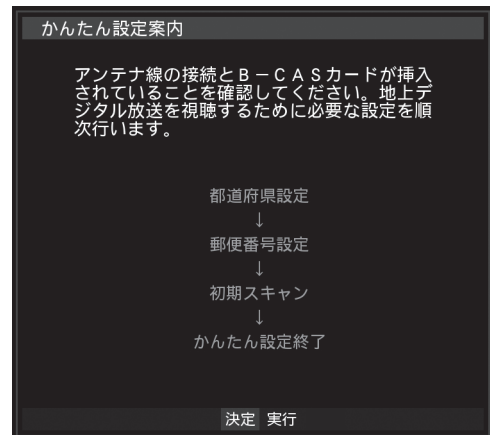
4. **↑** **↓** **←** **→** でお住まいの都道府県を選択し、**決定** を押します。

5. お住まいの地域の郵便番号を **①** ~ **⑩/⑩** で入力し、**決定** を押します。

間違えて入力したときは、**←** でカーソルを戻してからもう一度入力します。

郵便番号入力で、上3ケタを入力して **決定** を押すと残りの4ケタは自動的に「0」が入力されます。

お住まいの地域に密着したデータ放送（天気予報・選挙速報など）を視聴したりするための設定です。郵便番号を設定することで、地域が設定されます。

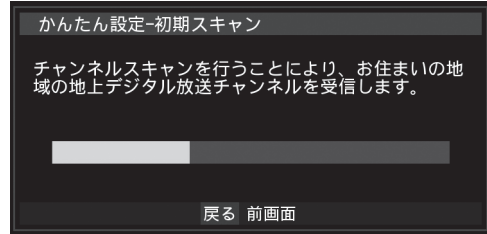
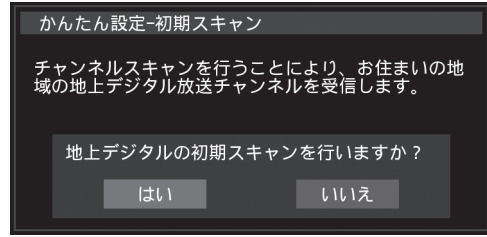


お知らせ

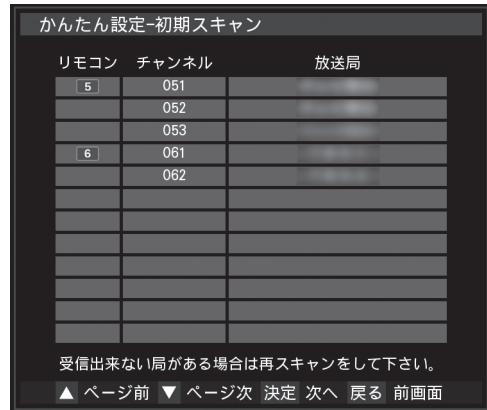
- ・ **戻る** を押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- ・ 画面の最下部に、簡易操作ガイドが表示されます。

6. 「はい」が選択されているのを確認して、**決定**を押します。

地上デジタルチャンネルの初期スキャンが始まります。終了するまでしばらくお待ちください。



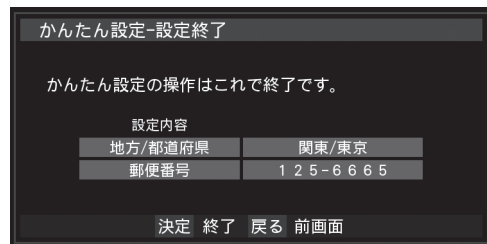
7. チャンネルの設定結果を確認し、**決定**を押します。



お知らせ

自動設定された内容を変更したい場合は、「プリセット設定」で設定しなおすことができます。
(※ 「プリセット設定」43 ページ参照)

8. 以上ではじめての設定は完了です。



テレビを見る

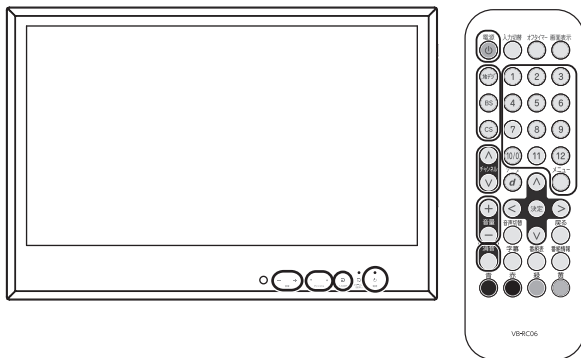
モニターで操作する場合

1. モニターの電源スイッチをタッチします。
モニターの電源ランプが赤色から緑色に変化します。しばらくすると前回見ていたチャンネルが表示されます。


お知らせ

画面が点くまで最大 10 秒ほどかかります。

2. モニターの入力切替スイッチをタッチして、地デジ、BS、CSのいずれかを選択します。スイッチをタッチするたびに入力移動します。
3. モニターの選局スイッチの ▲ または ▼ をタッチして、ご希望のチャンネルを選択します。
4. 音量スイッチで音量を調節します。














リモコンで操作する場合

1. リモコンの電源  を押します。
モニターの電源ランプが赤色から緑色に変化します。しばらくすると前回見ていたチャンネルが表示されます。

お知らせ

画面が点くまで最大 10 秒ほどかかります。


2. リモコンの    または  で地上デジタル放送、BS 放送または CS 放送を選択します。
 を押すたびに入力移動します。
3. リモコンの数字ボタン (① ~ ⑫) または   でご希望のチャンネルを選択します。
チャンネル   では、押すたびにチャンネルが順送りに切り換わります。
4. 音量  /  で音量を調節します。



音を消したいとき

この操作はリモコンでのみ可能です。

1. リモコンの消音  を押します。
画面右下に「消音」と表示されます。



2. 再び、音を出したいときは、もう一度消音  を押します。

音量  /  を押しても音が出ます。モニターの音量スイッチをタッチしても音が出ます。

タイマー機能

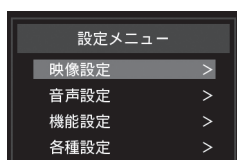
オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

お知らせ

オンタイマー（設定時間後に電源が入る）の機能は搭載されていません。

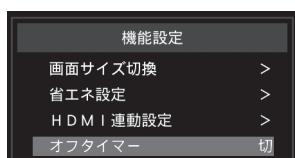
オフタイマーを使う

1. リモコンの^{メニュー}を押します。



2. ^上^下で[機能設定]を選択し、^{決定}を押します。

3. [オフタイマー]を選択し、^{決定}を押します。



- ・リモコンの^{オフタイマー}でも設定できます。
この場合は、押すたびに「0 時間 30 分」、「1 時間 0 分」、「1 時間 30 分」、「2 時間 0 分」の設定ができます。

4. ^上^下で設定時間を選択し、^{決定}を押します。



- ・電源が切れる 1 分前になると、画面にメッセージが表示されます。
- ・オフタイマーが設定されているときに^{メニュー}を押すと、機能設定の「オフタイマー」に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。
リモコンの^{オフタイマー}を押すと、同様に画面左下に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

お知らせ

- ・ミラーリング接続画面を表示すると、設定したオフタイマーが解除されます。
- ・ミラーリング接続画面を表示しているときは、オフタイマーを設定することはできません。

本機には、外部映像機器やスマートフォンと接続して、映像の受信や音楽の伝送を楽しむことができる機能を搭載しています。

外部映像機器（HDDレコーダーなど）の接続について

別途、HDMIケーブル（別売品）が必要です。

接続する際は、お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

浴室テレビを設置するときに、HDMIケーブルを浴室壁内に通線する必要があります。

お知らせ

市販のHDMIケーブルを使用された場合、動作保証できません。

● HDMIケーブルの接続について

- ・ケーブルを差し込むときは、端子とコネクターの形や向きに注意してください。
- ・ケーブルを抜き差しするときは、コネクターをまっすぐに持ってください。ねじ曲げたり、端子に強く押し込んだりしないでください。
- ・HDMIケーブル10m、15m、20mは方向性があります。接続するときは、入力端子・出力端子に注意してください。正しく接続しないと、正常に映像が出ません。

製品番号	製品名	価格（送料別）	仕様
VB-AF80	HDMIケーブル5m	10,000円（税込価格11,000円）	
VB-AF91	HDMIケーブル10m	50,000円（税込価格55,000円）	イコライザー内蔵 壁用コンセント付属
VB-AF92	HDMIケーブル15m	60,000円（税込価格66,000円）	
VB-AF93	HDMIケーブル20m	70,000円（税込価格77,000円）	
VB-AF90	HDMI壁コンセント	10,000円（税込価格11,000円）	

上記価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

- ・お支払金額は消費税を含んだ金額となります。

（小数点以下は四捨五入となります。）

消費税は2023年2月現在の税率に基づいて計算されています。

外部映像機器（HDDレコーダーなど）を接続する





接続方法

壁内に通線済みのHDMIケーブルと外部映像機器（HDDレコーダーなど）とを接続します。

お知らせ

接続にはあらかじめ、浴室テレビのチューナーボックスと外部機器との間に、HDMIケーブルを壁内に通線しておく必要があります。通線工事は、施工業者とご相談ください。

操作方法

1. 接続した外部映像機器 (HDD レコーダーなど) の電源を入れ、ご希望の映像を再生します。
2. モニターの電源を入れます。
3. リモコンの  を押します。モニターの入力切替スイッチでも操作できます。
 を繰り返し押すか、  を押して [HDMI1] または [HDMI2] を選択します。
数秒で選択した入力に切り換わります。
4. その後、外部映像機器で再生中の映像が映し出されます。
5. モニターまたはリモコンで音量を調節します。
6. 終了するときには、外部映像機器の電源を切ります。モニターの電源も切ります。
7. 引き続き、テレビをご覧になる場合は、入力切替のボタンでご希望のチャンネルをお選びください。



地デジ → BS → CS → HDMI1 → HDMI2

・   では順方向・逆方向の選択ができます。

便利な使いかた (HDMI 連動機能) について

本機は、浴室テレビのリモコンで、接続した外部映像機器を操作できます。

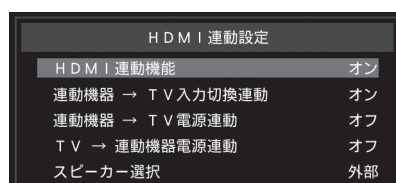
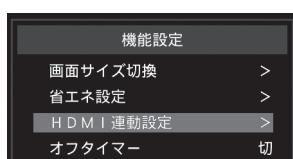
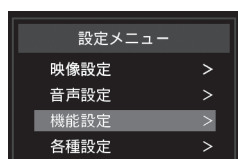
- ・本機は、HDMI で規格化されている HDMI CEC (Consumer Electronics Control) を利用し、接続した外部映像機器を操作できます。

お知らせ

- ・ HDMI ケーブルで接続した機器のみ操作できます。
- ・ HDMI CEC に対応していない機器は操作できません。
- ・ HDMI 連動機能で操作できる内容には制限があります。
- ・ 外部映像機器によって操作できる内容は異なります。

便利な使いかた (HDMI 連動機能) の設定方法

1. リモコンの「メニュー」を押します。
2. [機能設定] を選択し「決定」を押します。
3. [HDMI 連動設定] を選択し「決定」を押します。
4. 設定する項目を選択し「決定」を押します。
次ページの説明を参照して設定してください。



■ HDMI 連動機能

本機のリモコンでの HDMI 連動機器操作および以下の各種連動機能を使用するかどうかを設定します。

■ 連動機器→TV 入力切換連動

連動機器の再生操作をしたときに、本機が自動的に入力切換をして、その機器を選択する機能です。本機の電源が「入」の場合に動作します。

■ 連動機器→TV 電源連動

連動機器の再生操作をしたときに本機の電源が「入」になり、連動機器の電源を「待機」にしたときも本機の電源が「待機」になる機能です。

- ・この機能と、「連動機器→TV 入力切換連動」を「連動する」に設定しておく、と、本機の電源が「入」になったあとに自動的に入力が切り換わります。

■ TV →連動機器電源連動

本機の電源を「待機」にしたときに、連動機器の電源も「待機」になる機能です。(録画中の機器など、動作状態によっては「待機」にならない場合があります。)

- ・本機のオフタイマー (19 ページ) や省エネ設定 (39 ページ) とも連動します。

お知らせ

「連動機器→TV 入力切換連動」を [連動する] に設定しても、本機の状態によっては自動的に入力が切り換わらない場合もあります。

ミラーリング機能の使いかた

ミラーリング機能に対応したスマートフォンなどの画面を、本機の画面に表示できます。

お知らせ

- ・スマートフォンなど、機器側での設定が必要になる場合があります。
- ・お手持ちの端末のミラーリング機能については、端末の取扱説明書をご覧ください。ただし、ミラーリング機能対応端末との動作を保証するものではありません。

ミラーリング接続方法

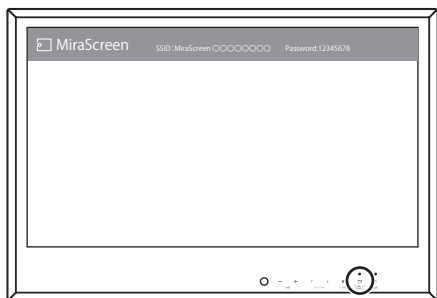
1. モニターのミラーリングスイッチを長押しします。

モニターのミラーリングランプが橙色に点灯します。しばらくすると、ミラーリング接続画面が表示されます。

お知らせ

ミラーリング画面が表示されるまで、最大 10 秒かかります。

- ・以降はスマートフォンなどの端末から操作をして、ミラーリング接続を行います。



2. ミラーリング接続を解除する場合は、モニターのミラーリングスイッチを長押しします。

ミラーリング接続が解除され、最後に見ていた放送波のチャンネルが表示されます。

モニターのミラーリングランプが消灯します。

お知らせ

- ・ミラーリング接続時、接続している端末から接続を解除すると、ミラーリング接続画面に戻ります。
- ・自動接続機能はありません。
- ・iPhone などの iOS 端末は、著作権保護されたコンテンツ（有料動画サービスなど）は映像や音声が出ないことがあります。
- ・Miracast の HDCP（著作権保護技術）に対応していない Android のスマートフォンでは、著作権保護されたコンテンツ（有料動画サービスなど）は映像や音声が出ないことがあります。
- ・一部動画によっては、映像や音声が出ないことがあります。
- ・iPhone など一部端末によっては、ミラーリング接続を行うと、スマートフォンの Wi-Fi が切れます。ミラーリング接続中のインターネット接続は 4G 回線や 5G 回線などのモバイル通信が必要のため、通信料が発生します。
- ・本製品に無線 LAN のインターネットを接続することで、iPhone などの端末でも、ミラーリング接続と無線 LAN の Wi-Fi を同時に接続することができます。
設定方法については、弊社ホームページの Q&A [http://www.twinbird.jp/contents/list.php?action=qa&category_id=528] をご覧ください。

ソフトウェアの更新

スマートフォンとの接続を安定させるために、テレビ本体のミラーリングソフトウェアを最新にさせていただく場合があります。ソフトウェアの更新情報、更新方法については、弊社ホームページの Q&A をご覧ください。

http://www.twinbird.jp/contents/list.php?action=qa&category_id=528



お知らせ

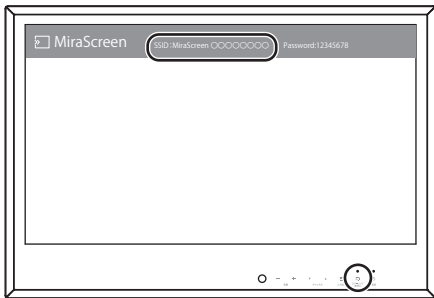
ミラーリング接続画面に表示されている QR コードは、ミラーリング接続用もしくはソフトウェアアップデート用になります。通常のご使用で、QR コードを読み取る必要はありません。

外部機器を楽しむ

ミラーリング接続例 (Android)

1. モニターのミラーリングスイッチを長押しします。

モニターのミラーリングランプが橙色に点灯します。しばらくすると、ミラーリング接続画面が表示されます。



2. 接続するスマートフォンを操作して、設定からミラーリング機能を ON にします。

お知らせ

・ミラーリング機能の名称は、端末によって異なります。

ミラーリング機能の名称例 :Smart View/
スクリーンミラーリング / ワイヤレスディスプレイ / スクリーン投影 / マルチスクリーン / スクリーンミラーリング

3. モニターに表示されている SSID [Mirascreen OOOOOOOOOO] をスマートフォンの検索画面で選択してミラーリング接続をします。

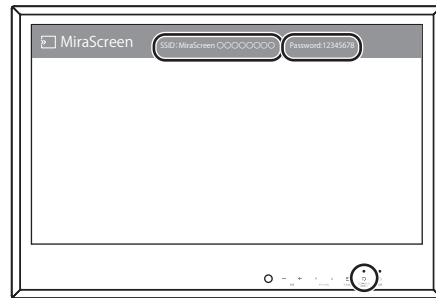
接続するスマートフォンから本製品が見つかったら、ミラーリング接続画面に表示されている SSID [Mirascreen OOOOOOOOOO] が、スマートフォンの検索画面上に表示されるので、選択してミラーリング接続します。

4. ミラーリング接続が成功すると、スマートフォンの画面がモニターに表示されます。

ミラーリング接続例 (iOS)

1. モニターのミラーリングスイッチを長押しします。

モニターのミラーリングランプが橙色に点灯します。しばらくすると、ミラーリング接続画面が表示されます。



2. 接続するスマートフォンを操作して、設定から Wi-Fi 機能を ON にします。

3. モニターに表示されている SSID [Mirascreen OOOOOOOOOO] を選択して、モニターに表示されているパスワードを入力し、Wi-Fi 接続します。

接続するスマートフォンから本製品が見つかったら、ミラーリング接続画面に表示されている SSID [Mirascreen OOOOOOOOOO] が、スマートフォンの検索画面上に表示されるので、選択して Wi-Fi 接続します。

4. スマートフォンのコントロールセンターを表示し、モニターに表示されている SSID [Mirascreen OOOOOOOOOO] を選択して、ミラーリング接続をします。

お知らせ

・コントロールセンターを表示する方法はスマートフォンの機種やバージョンによって異なります。

例① : 画面の右上隅から下にスワイプします。

例② : 画面の下端から上にスワイプします。

5. ミラーリング接続が成功すると、スマートフォンの画面がモニターに表示されます。

テレビの使いかた

テレビを見る

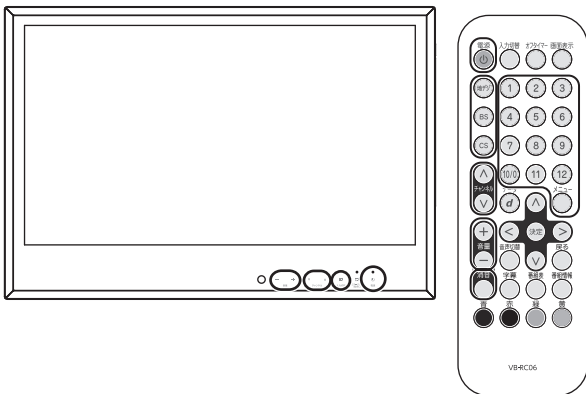
モニターで操作する場合

1. モニターの電源スイッチをタッチします。
モニターの電源ランプが赤色から緑色に変化します。しばらくすると前回見ていたチャンネルが表示されます。

お知らせ

画面が点くまで最大 10 秒ほどかかります。

2. モニターの入力切替スイッチをタッチして、地デジ、BS、CSのいずれかを選択します。スイッチをタッチするたびに入力移動します。
3. モニターの選局スイッチの ▲ または ▼ をタッチして、ご希望のチャンネルを選択します。
4. 音量スイッチで音量を調節します。



リモコンで操作する場合

1. リモコンの電源^{電源}ボタンを押します。
モニターの電源ランプが赤色から緑色に変化します。しばらくすると前回見ていたチャンネルが表示されます。

お知らせ

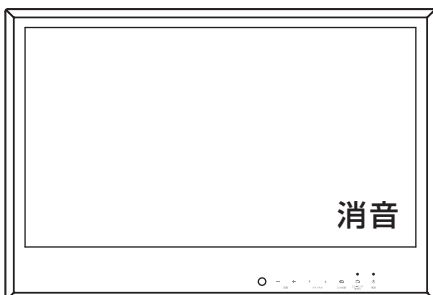
画面が点くまで最大 10 秒ほどかかります。

2. リモコンの地デジ^{地デジ}、BS、CS または入力切替^{入力切替}ボタンを押すたびに入力移動します。
3. リモコンの数字ボタン (1~12) またはチャンネル^{チャンネル}▲▼ボタンでご希望のチャンネルを選択します。チャンネル^{チャンネル}▲▼では、押すたびにチャンネルが順送りに切り換わります。
4. 音量⁺/₋で音量を調節します。

音を消したいとき

この操作はリモコンでのみ可能です。

1. リモコンの消音^{消音}ボタンを押します。
画面右下に「消音」と表示されます。



2. 再び、音を出したいときは、もう一度消音^{消音}ボタンを押します。
音量⁺/₋を押しても音が出ます。モニターの音量スイッチをタッチしても音が出ます。

タイマー機能

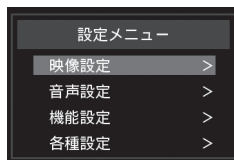
オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

お知らせ

オンタイマー（設定時間後に電源が入る）の機能は搭載されていません。

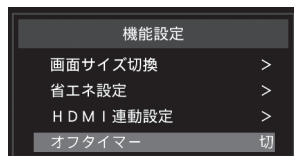
オフタイマーを使う

1. リモコンの^{メニュー}を押します。



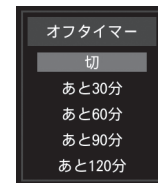
2. ^{メニュー}で [機能設定] を選択し、^{決定}を押します。

3. [オフタイマー] を選択し、^{決定}を押します。



- リモコンの^{オフタイマー}でも設定できます。
この場合は、押すたびに「0 時間 30 分」、
「1 時間 0 分」、「1 時間 30 分」、
「2 時間 0 分」の設定ができます。

4. ^{メニュー}で設定時間を選択し、^{決定}を押します。




- 電源が切れる 1 分前になると、画面にメッセージが表示されます。
- オフタイマーが設定されているときに^{メニュー}を押すと、機能設定の「オフタイマー」に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。
^{オフタイマー}を押すと、同様に画面左下に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

お知らせ

- ミラーリング接続画面を表示すると、設定したオフタイマーが解除されます。
- ミラーリング接続画面を表示しているときは、オフタイマーを設定することはできません。

番組表を見る

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧を見ることができます。現在から最大7日先までの放送予定を確認できます。

1. デジタル放送視聴中にリモコンの 番組表  を押します。
視聴中の放送波の番組表が表示されます。



2. 番組表を消すには、リモコンの 戻る  を押します。

お知らせ

番組情報が表示されていない場合は、その番組を放送波で視聴すると、番組情報を取得できることがあります。（表示されるまでに時間がかかったり情報が取得できないことがあります。）

番組表の見かた

4または6時間分の番組表が表示されます。
 ▲▼で時間帯が移動します。

5または7チャンネル分の番組表が表示されます。
 ◀▶でほかのチャンネルに移動します。



選択している番組枠の情報が表示されます。

選択している番組枠の日にち

お知らせ

- 番組表から番組を選択して番組情報を表示しても、番組情報の画面から番組を視聴することはできません。
- 番組表を表示しているときにリモコンの数字ボタンを押すと、その数字で登録されている番組に切り換わります。

番組表の便利な使いかた

カラーボタン（青／赤／緑／黄）や番組表のメニューで、番組表の便利な機能を使うことができます。

番組表の便利な機能を使うには、番組表が表示されている状態で操作します。

番組表の日時を切り換える

1. 番組表が表示されている画面で、リモコンの青（前日）を押します。
表示されている番組表の、前日の番組表が表示されます。
2. 番組表が表示されている画面で、リモコンの赤（翌日）を押します。
表示されている番組表の、翌日の番組表が表示されます。

番組説明を見る

番組表で選択している番組の説明を見ることができます。

1. 番組表が表示されている画面で、リモコンの（上）（下）（左）（右）で番組を選択し、（決定）を押します。
番組説明が表示されます。

チャンネルの表示数と文字の大きさを変える

番組表で一度に表示できるチャンネル数を変えることができます。

また、番組表の文字を大きくしたり、小さくして表示される情報を増やすことができます。

1. 番組表が表示されている画面で、リモコンのメニュー（決定）を押します。



2. （上）（下）で「表示数 / 文字サイズ」を選択し、（決定）を押します。
3. （上）（下）で表示数 / 文字サイズを選択し、（決定）を押します。
選択した「7列 / 小」「7列 / 中」「5列 / 大」に切り換わります。

表示時間数を設定する

番組表で一度に表示させる時間数を変えることができます。

1. 番組表が表示されている画面で、リモコンのメニュー（決定）を押します。
2. （上）（下）で「表示時間数設定」を選択し、（決定）を押します。
3. （上）（下）で「4時間表示」または「6時間表示」を選択し、（決定）を押します。

番組表の放送メディアを切り換える

番組表に表示させる放送メディア（テレビ、データ、ラジオ）を選択できます。（放送が運用されていない放送メディアに切り換えることはできません。）

1. 番組表が表示されている画面で、リモコンのメニュー^{メニュー}を押します。
2. (↑)(↓)で[テレビ/データ/ラジオ]を選択し、(決定)を押します。
3. (↑)(↓)で[テレビ]、[データ]、[ラジオ]のいずれかを選択し、(決定)を押します。

マルチ表示に切り換える

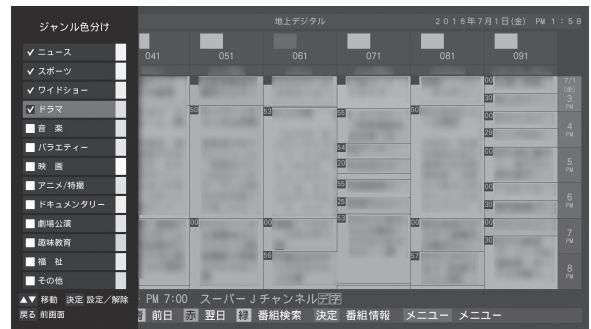
地上デジタル放送やBSデジタル放送のテレビ放送では、放送事業者ごとの代表チャンネル表示（1チャンネル表示）とマルチチャンネル表示（マルチ表示）の切り換えができます。

1. 番組表が表示されている画面で、リモコンのメニュー^{メニュー}を押します。
2. (↑)(↓)で[マルチ表示]を選択し、(決定)を押します。
3. (↑)(↓)で[自動]または[オン]を選択し、(決定)を押します。

ジャンル別に色分けする

番組のジャンル別にお好みの色分けにして、見たい番組を探しやすくすることができます。

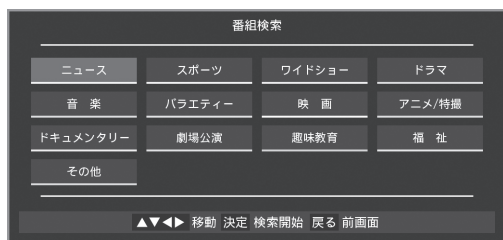
1. 番組表が表示されている画面で、リモコンのメニュー^{メニュー}を押します。
2. (↑)(↓)で[ジャンル色分け]を選択し、(決定)を押します。
3. (↑)(↓)でジャンルを選択し、(決定)を押します。
(決定)を押すと、設定/解除をすることができます。
解除すると、そのジャンルは水色表示されます。



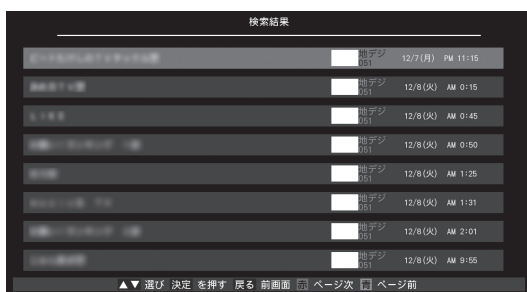
条件を指定して番組を探す

ジャンルを指定して番組を検索し、見たい番組を探ることができます。

1. リモコンの^{番組表}を押します。
番組表が表示されます。
2. ^緑 (番組検索) を押します。
番組検索画面が表示されます。
3. ^上 ^下 ^左 ^右 で検索するジャンルを選択し、^{決定}を押します。



4. ^上 ^下 で番組を選択し、^{決定}を押します。



番組情報が表示されます。

お知らせ

- ・「スキップ設定」(43 ページ) で、「スキップ」に設定したチャンネルの番組は番組検索の対象になりません。
- ・番組検索の結果は指標としてお使いください。内容および利用した結果について、当社は一切責任を負いません。

チャンネル情報を見る / 音声を切り換える

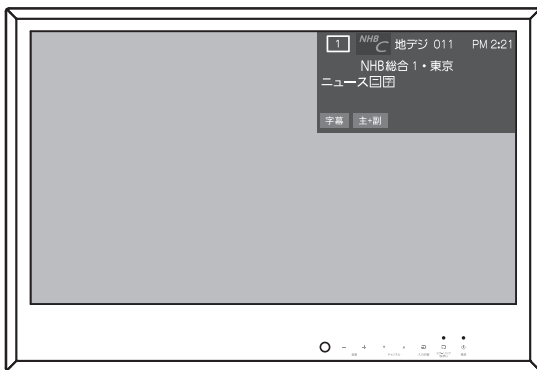
チャンネル情報を見る

リモコンの^{画面表示}を押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。

1. リモコンの^{画面表示}を押します。
2. 表示を消すには、もう一度^{画面表示}を押します。

◆地上デジタル放送の場合

チャンネル番号、放送局名、現在時刻、番組名、放送時間などが表示されます。

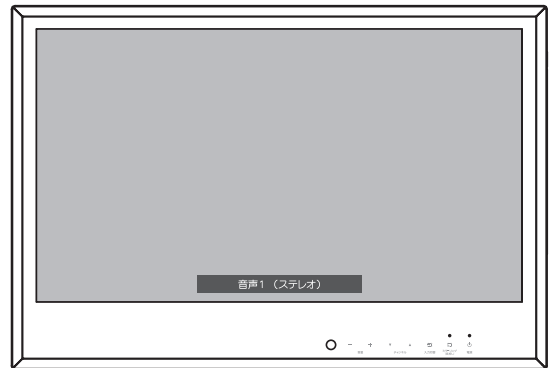


しばらくすると、一部の表示は消えます。

音声を切り換える

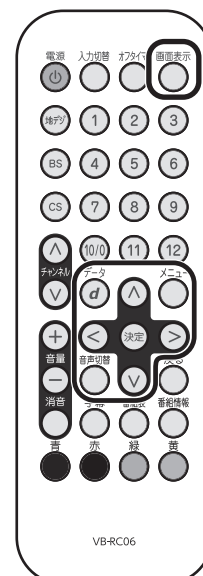
1. リモコンの^{音声切替}を押します。
押すたびに別の音声に切り換わります。

◆地上デジタル放送の場合



お知らせ

受信している放送によって音声表示は異なります。



データ放送を見る

デジタル放送では映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。

データ放送には、テレビ放送チャンネルとは独立した別のチャンネルで行われているデータ放送のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

連動データ放送を楽しむ

テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1. リモコンの **d** を押します。

放送局により、表示される内容が異なります。画面に表示される操作指示に従って操作してください。

2. **△▽◀▶** で移動し、**決定** を押します。

選択した情報を見ることができます。

3. リモコンの **d** を押すと、通常の画面に戻ります。

ラジオ、独立データ放送を楽しむ

1. 番組表が表示されている画面で、**メニュー** を押します。
2. **△▽** で [テレビ/データ/ラジオ] を選択し、**決定** を押します。
3. 切り換えたい項目 [テレビ] [データ] [ラジオ] を **△▽** で選択し、**決定** を押します。

お知らせ

- 放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
- 放送画面の操作説明などで、**d** は「データボタン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。
- 本機は、電話回線を利用した双方向サービスには対応していません。

デジタル放送の便利な機能を使う

字幕を表示する

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示を切り換えることができます。

1. デジタル放送中にリモコンの^{字幕}を押します。

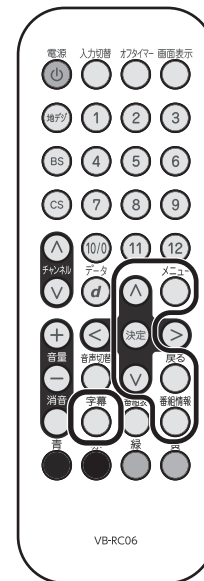
字幕の切り換えは、^{メニュー}を押し、[↑][↓]と^{決定}で [各種設定] → [機器設定] → [字幕設定] から設定できます。

視聴中の番組の詳細を表示する

視聴中に番組の詳細情報を確認することができます。

1. 視聴中にリモコンの^{番組情報}を押します。








・ ^{番組表} → ^{メニュー} → ^{決定}でも表示できます。

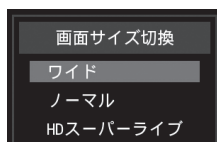


デジタル放送の便利な機能を使う

画面サイズを切り換える

視聴している番組に適した画面サイズを選ぶことができます。

1. リモコンの  を押します。
2.   で [機能設定] を選択し、 を押します。
3.   で [画面サイズ切換] を選択し、 を押します。



・ワイド

16 : 9 の映像を画面内に全て表示します。

・ノーマル


4 : 3 の映像を比率を変えずに表示します。
左右に黒帯が表示されます。


・HD スーパーライブ

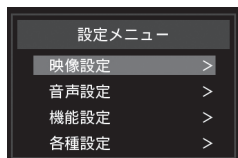
左右に黒帯 (黒や模様など) のある 16 : 9 の映像をワイド画面で楽しむモードです。画面左右の端にいくほど映像が引き伸ばされます。

各種設定方法

映像設定メニュー

リモコンの  から現在ご覧いただいている映像を、好みの画質に調整できます。




1. リモコンの  を押します。



2.   で [映像設定] を選択し、 を押します。

AV ポジション

あらかじめシーンに合わせた映像設定が用意されています。お好みに合わせて設定を切り換えてお楽しみいただけます。

3-1.   で [AV ポジション] を選択し、 を押します。



標準

落ち着いた雰囲気を楽しむときに適した設定です。

映画

暗くした部屋で楽しむときに適した設定です。

画像

画像を表示するときに適した設定です。

ゲーム

ゲームを楽しむときに適した設定です。

スポーツ



スポーツを楽しむときに適した設定です。

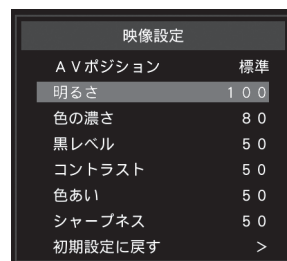
ユーザー

お好みに合わせて調整できます。

映像調整

お好みに合わせて画質調整できます。

3-2.   で各調整項目を選択し、 を押します。



◆ 調整項目

明るさ、色の濃さ、黒レベル、コントラスト、色あい、シャープネスの各設定を選択します。お好みに合わせて調整をしてください。

• 明るさ

バックライトの明るさをお好みによって調整できます。

• 色の濃さ

設定値が低いと色が薄く、設定値が高いと色が濃くなります。

• 黒レベル

設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど明るくなります。

• コントラスト

設定値が低いほど明暗の差が弱まり、設定値が高いほど明暗の差が強調されます。

• 色あい

設定値が低いと紫っぽく、設定値が高いと緑っぽくなります。

• シャープネス

設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が高いほど輪郭がくっきり表示されます。








各種設定方法

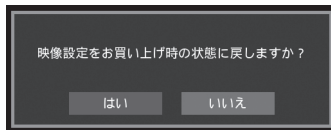
お知らせ

テレビを公衆に視聴させることを目的として、喫茶店やホテルなどで、カラーイメージコントロールの機能を使用して、本来の映像と異なる色の画面を表示すると、著作権上で保護されている権利を侵害するおそれがありますのでご注意ください。

映像設定を初期設定に戻す

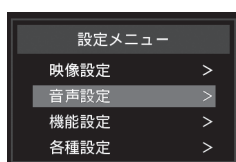
「映像調整」の内容を、お買い上げ時の設定・調整に戻します。

1. リモコンの ^{メニュー}  を押します。
2.   と  で、[映像設定] → [初期設定に戻す] の順に進みます。
3.   で [はい] を選択し、 を押します。



音声設定メニュー

1. リモコンの^{メニュー}を押します。

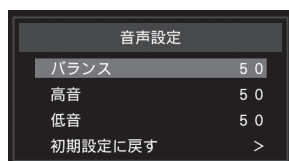


2. ^上^下で[音声設定]を選択し、^{決定}を押します。
各調整項目の詳細については、下記の通りです。

音声設定

お好みに合わせて音声調整できます。

- 3-1. ^上^下で各調整項目を選択し、^{決定}を押します。



■ バランス

左右のスピーカーの音量バランスを調整できます。

- 調整範囲は [0](左を強く) ~ [50](左右同じ) ~ [100](右を強く) です。

■ 高音

高音の強さを調整します。

- 調整範囲は [0](弱く) ~ [100](強く) です。

■ 低音

低音の強さを調整します。

- 調整範囲は [0](弱く) ~ [100](強く) です。

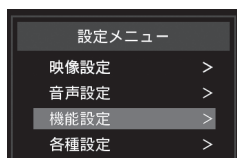
■ 初期設定に戻す

「音声設定」の内容をお買い上げ時の設定・調整に戻します。

機能設定

設定メニューでは、[画面サイズ切換]、[省エネ設定]、[HDMI 連動設定]、[オフタイマー]、の4種類の設定ができます。

1. リモコンの^{メニュー}を押します。



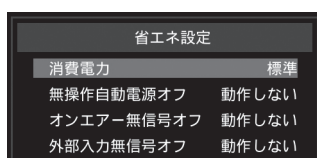
2. ^上^下で[機能設定]を選択し、^{決定}を押します。

画面サイズ切換

⇒ 35 ページの「画面サイズを切り換える」をご覧ください。

省エネ設定

省エネ設定では、消費電力、無操作自動電源オフ、オンエアー無信号オフ、外部入力無信号オフの設定ができます。



・消費電力

バックライトの明るさを調整し消費電力をお好みに調整できます。

・無操作自動電源オフ

テレビの無操作状態が続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

無操作状態の時間は 30 分、1 時間、2 時間、3 時間を選択できます。

・オンエアー無信号オフ

放送受信時に、無信号状態が続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

無操作状態の時間は 5 分、10 分、15 分、30 分を選択できます。

・外部入力無信号オフ

外部入力選択時に、無信号状態が続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

無操作状態の時間は 5 分、10 分、15 分、30 分を選択できます。

HDMI 連動設定

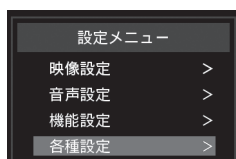
⇒ 21 ページの「便利な使いかた (HDMI 連動機能) の設定方法」をご覧ください。

オフタイマー

⇒ 19 ページの「オフタイマーを使う」をご覧ください。

各種設定

1. リモコンの^{メニュー}を押します。

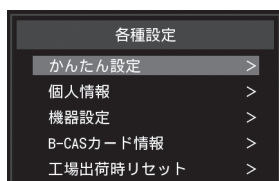


2. ^上^下で[各種設定]を選択し、^{決定}を押します。

[各種設定]の詳細については、下記の通りです。

かんたん設定

移設などでお住まいの地域が変わったときには「各種設定」から「かんたん設定」を行ってください。操作手順は16ページを参照してください。



個人情報

個人情報では、「都道府県設定」「郵便番号設定」「暗証番号設定」「視聴制限設定」「メール表示」「設定リセット」の設定ができます。

■ 都道府県設定

お住まいの都道府県を設定しておくことにより、データ放送において、地域の情報を得ることができます。

1. ^上^下^左^右でお住まいの地方を選択し、^{決定}を押します。

都道府県の選択画面が表示されます。

2. ^上^下^左^右でお住まいの都道府県を選択し、^{決定}を押します。

■ 郵便番号設定

お住まいの郵便番号を設定しておくことにより、データ放送において、地域の情報を得ることができます。



■ 暗証番号設定

視聴年齢制限のある番組を見るには、暗証番号の設定が必要です。

• 暗証番号の設定

- ① 暗証番号を設定する場合、[はい]を選択してください。
- ② ¹ ~ ^{10/0} で新たに登録する4桁の暗証番号を入力します。
- ③ ¹ ~ ^{10/0} でもう一度暗証番号を入力し、確認画面で^{決定}を押します。

• 暗証番号の削除

暗証番号設定を削除します。

- ① ¹ ~ ^{10/0} で現在の暗証番号を入力します。
- ② 設定画面で、^左^右で[いいえ]を選択し、^{決定}を押します。
- ③ 確認画面で、^左^右で[はい]を選択し、^{決定}を押します。

❗ 暗証番号を設定した場合には、暗証番号の変更・削除および「視聴制限設定」「設定リセット」をするときにも暗証番号の入力が必要になります。暗証番号を忘れないようにご注意ください。必要としない場合は、登録しないことをおすすめします。

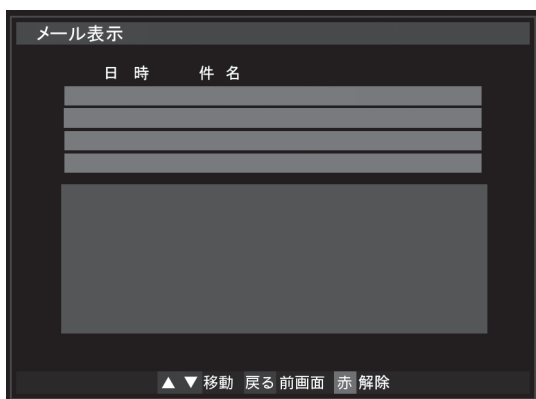
■メール表示

- 未読のお知らせがあると、チャンネル切り替え時や画面表示を押したときに画面に「メールアイコン」が表示されます。



メールアイコン

1. (▲) (▼) で読みたいお知らせを選択し、(決定) を押します。



- メールを削除する場合

- ① メール表示の画面で (赤) を押します。
- ② (◀) (▶) で [はい] を選択し、(決定) を押します。

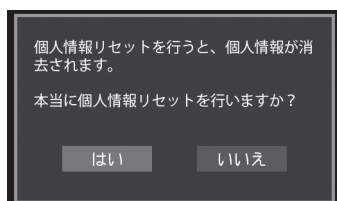
お知らせ

メールは既読の古いものから順に削除される場合があります。

■設定リセット

個人情報の設定を、お買い上げ時の設定にリセットします。

1. 初期化する場合は、(◀) (▶) で [はい] を選択し、(決定) を押します。



機器設定

機器設定では、「字幕設定」「初期スキャン」「再スキャン」「アンテナ設定」「アンテナ電源」「スキップ設定」「プリセット設定」「ダウンロード」「ID表示」の設定ができます。

■字幕設定

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示と、字幕言語を切り換えることができます。

- 字幕表示

(◀) (▶) で字幕表示の [しない] [する] を選択し、(決定) を押します。

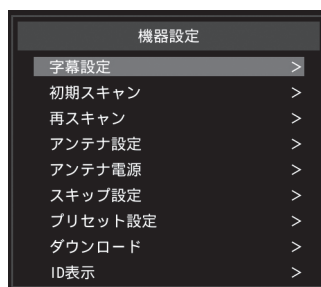
- 字幕言語

(◀) (▶) で字幕言語の [第1言語] [第2言語] を選択し、(決定) を押します。



■初期スキャン・再スキャン

移設した場合などは、このメニューからチャンネルを設定してください。状況に応じて [初期スキャン]、[再スキャン] のどちらかを選びます。



[初期スキャン] を選ぶと、現在の内容がクリアされ、自動的に受信できるチャンネルをスキャンし、設定します。購入後初めて設定する場合、違う地域に引っ越した場合は、こちらを選びます。

[再スキャン] を選ぶとスキャン後にすべてのチャンネルを設定し直すか、現在の設定に追加するかを選択できます。

- 初期スキャンをしていないと再スキャンはできません。

■ アンテナ設定

「かんたん設定」をしても地上デジタル放送、BS放送・110度CS放送が正しく受信できなかったときは、お買い上げの販売店などにご相談のうえ、以下の操作でアンテナの方向調整をしてください。

◆ 地デジ

1. ◀▶で「地デジ」を選択し、決定を押します。



(表示される数値は、アンテナ強度の dB 値とは異なります。)

2. ◀▶で伝送チャンネルを選びます。

お住いの地域の地上デジタル放送に使用されている伝送チャンネルを選んでください。

◀▶を押すたびに以下のように切り換わります。



(MID13 ~ MID22 のチャンネル名は、CATV13 ~ CATV22 と同じです。SHB23 ~ SHB63 のチャンネル名は、CATV23 ~ CATV63 と同じです。)

3. アンテナをゆっくり動かして、「アンテナレベル」の数値が最大となるように調整します。アンテナレベルの増減に応じて、棒グラフが表示されます。

! 高所での作業は危険です。アンテナの調整については販売店にご相談ください。

4. アンテナを固定して、決定を押します。

◆ BS・110度CS

アンテナの方向調整は、お買い上げの販売店にご相談ください。

1. ▲▼で「BS」または「CS」を選択し、決定を押します。



推奨以上の数値になっているか確認します。

(表示される数値は、アンテナ強度の dB 値とは異なります。)

2. ▲▼で契約しているチャンネル、または無料チャンネルを選びます。
3. 「アンテナレベル」の数値が最大となるように、アンテナ角度を調整します。
4. アンテナを固定して、決定を押します。

画面のアンテナレベルの最大値を参考に、アンテナを固定したあとにレベル値が下がっていないことを確認してください。

お知らせ

テレビ画面に表示される「アンテナレベル」は、テレビが受信している感度であり、アンテナ線から供給されるアンテナ強度の dB 値とは異なります。

アンテナ線から供給されるアンテナ強度は、電界強度計などで計測してください。

定方法

■ アンテナ電源

BS・110度CSデジタル用アンテナに供給する電源をアンテナ電源といいます。お買い上げ時は、[自動]に設定されています。マンションなどで、他の機器からアンテナに電源が供給されているときは、[しない]に設定します。

1. \wedge \vee で [アンテナ電源] を選択し、 \odot を押します。



2. \wedge \vee で [自動]、[入]、[切] のいずれかを選択し、 \odot を押します。

• 自動

必要に応じて、自動的にアンテナに電源を供給します。

• 入

本機の状態に関わらず、アンテナに電源を供給します。

• 切

アンテナに電源を供給しません。

お知らせ

BS・110度CSデジタル用アンテナのアンテナ電源供給設定について

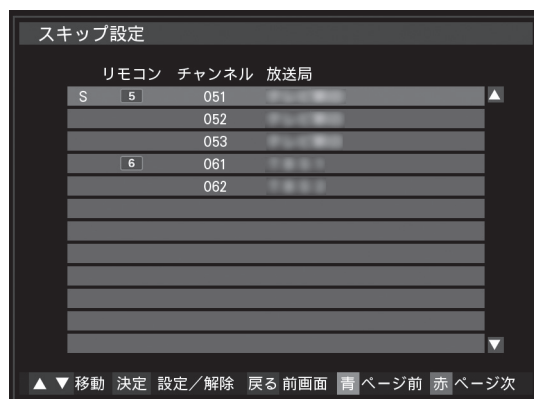
[入] を選択すると、本製品のモニターを待機状態にした場合でも、常にアンテナ電源が供給されるようになります。他の機器から電源が供給されているときは、[切] に設定する必要があります。

■ スキップ設定

\wedge \vee で選局するときに、不要なチャンネルを飛び越すことができます。

1. \wedge \vee で設定したい放送の種類を選択し、 \odot を押します。

2. \wedge \vee でスキップ設定を変更したいチャンネルを選択し、 \odot を押します。

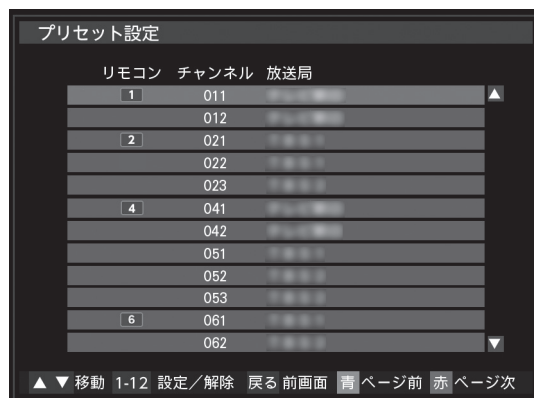


- \odot を押すと、チャンネルの左側に「S」が表示されます。
- \odot を押すたびに [設定] \leftrightarrow [解除] と交互に切り換わります。

■ プリセット設定

リモコンの数字ボタンに、どのチャンネルを割り当てるかを設定します。

1. リモコンの \times コー を押します。
2. \wedge \vee で設定するデジタル放送の種類を選択し、 \odot を押します。
3. \wedge \vee でプリセット設定を変更したいチャンネルを選択し、変更したいチャンネル番号の数字ボタン (1~12) を押します。



■ ダウンロード

◆ ソフトウェアの更新機能について

本機は、内部に組み込まれたソフトウェア（制御プログラム）で動作するようになっています。

お買い上げ後、より快適な環境でご使用いただくために、ソフトウェアを更新する場合があります。

更新用のソフトウェアは、地上デジタルやBS デジタルの放送電波で送られます。本機は、放送電波で送られてくる更新用のソフトウェアを自動的にダウンロードし、内部ソフトウェアを自動的に更新する機能を持っています。

- 放送電波を利用したソフトウェアのダウンロードは、都度、限られた日時に行われます。

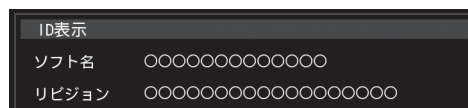
◆ ソフトウェアの自動ダウンロードについて
「自動ダウンロード」の設定を「する」（お買い上げ時の設定）にしておき、日常的にデジタル放送を視聴し、視聴しないときにも屋内開閉器（ブレーカー）を入れたままにしておけば、特に操作の必要はなく、常に最新のソフトウェアでご使用できます。更新用のソフトウェアがある場合は、ダウンロード情報が放送電波で送られてきます。本機は、地上デジタル放送またはBS デジタル放送を視聴しているときにダウンロード情報を取得します。（情報を確認する必要はありません。）

◆ 放送からの自動ダウンロードの設定を変更する

1. リモコンの^{メニュー}を押します。
2. ^上 ^下 と ^{決定} で、[各種設定] → [機器設定] → [ダウンロード]の順に進みます。
3. ^左 ^右 で [する] または [しない] を選択し、^{決定} を押します。

■ ID 表示

ソフトウェアのバージョンが表示されます。



お知らせ

- AC100V が供給されていないと、自動ダウンロードができないため、ソフトウェアの自動更新は行われません。
- ダウンロードによって、一部の設定内容がお買い上げ時の状態に戻ったり、予約やお知らせが削除されたりする場合があります。
- 悪天候などでダウンロードが取り消された場合は、「メール表示」でお知らせします。
- テレビの状態によっては、ソフトウェアの更新が行われない場合があります。

B-CAS カード情報

本機にセットされている mini B-CAS カードの状態や ID 番号を表示します。

B-CASカード情報	
カード種別	0 0 0 0
カードID	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
グループID	グループIDが設定されていません





工場出荷時リセット

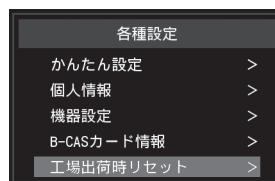
お買い上げ時の設定（工場出荷設定）に戻します。




ご注意

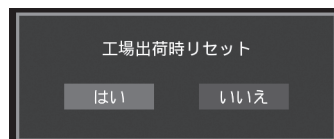
初期化をすると初期化前の状態に戻すことはできませんのでご注意ください。

このリセットは、データ放送の個人情報（住所、氏名、視聴ポイント数など）、ネットワークサービスの登録情報などについてもすべて初期化されますので、本機を廃棄処分にする場合や、他の人に譲渡する場合のみ行ってください。

1. リモコンの  を押します。
2.   と  で、[各種設定] → [工場出荷時リセット] の順に進みます。



3. 工場出荷時リセットをする場合は、  で [はい] を選択し、 を押します。

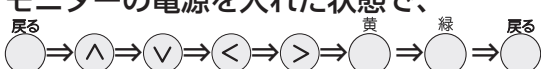


4. 工場出荷時リセットされると、電源が一度切れて、自動的に電源が入ります。

ホテルモードについて

本製品には、ホテルなどで使用する場合のために最大音量の制限や各種キーの無効化などを設定する機能があります。

ホテルモードの設定

1. モニターの電源を入れた状態で、


の順にリモコンのボタンを押します。
 ホテルモードの設定画面が表示されます。
 表示されない場合は、もう一度最初から順に押し直してください。
 番組表を表示中の場合はホテルモードの設定画面が表示されません。
2. (△)(▽)で変更する項目を選び、(△)(▽)(◀)(▶)で値を変更します。
3. リモコンの戻る(白)を押して、ホテルモードの設定画面を閉じます。
 選択した内容が保存されます。

設定項目

- 音量の設定
 最大音量の制限と、起動時の音量を設定します。
- 入力ソース設定
 HDMI1、HDMI2の入力切替を可能にするかを設定します。また、電源 ON 時の入力信号を設定します。
- チャンネルをプリセットする
 起動時に選局するチャンネル番号を設定します。
 - ラストモード
 前回見ていたチャンネルが表示されます。
 - ネットワークタイプ
 設定する入力信号を選択します。
 - チャンネル
 設定するチャンネル番号を選択します。

ホテルモード	
ホテルモード	オフ
音量の設定	
入力ソース設定	
チャンネルをプリセットする	
GUI 可視オプション制御	
オートパワーオン	オフ
本体ボタン制御	ロックしない
リモコン制御	ロックしない

ホテルモード	
本体ボタン制御	ロックしない
リモコン制御	ロックしない
TEソースを制限する	ロックしない
BSソースを制限する	ロックしない
CSソースを制限する	ロックしない
ホテルモードを初期値にする	>>>
USBにデータセーブする	>>>
USBよりデータをロードする	>>>

- GUI 可視オプション制御
 「メニュー」「スキャン チャンネル」「PO モード」「画面比率」の使用を制限します。
 - メニュー
 メニューの表示を制限します。
 - スキャン チャンネル
 初期スキャン、再スキャンの設定を制限します。
 - PO モード
 映像設定の使用を制限します。
 - 画面比率
 画面サイズ切替の使用を制限します。
- オートパワーオン
 本製品では機能しません。
- 本体ボタン制御
 本製品では機能しません。

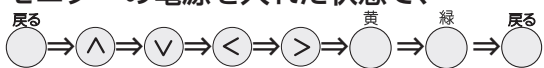
定方法

- ・リモコン制御
本製品では機能しません。
- ・TE ソースを制限する
地デジの入力切替を可能にするかを設定します。
- ・BS ソースを制限する
BS の入力切替を可能にするかを設定します。
- ・CS ソースを制限する
CS の入力切替を可能にするかを設定します。
- ・ホテルモードを初期値にする
ホテルモードの設定を初期値に戻します。
- ・USB にデータをセーブする
本製品では機能しません。
- ・USB よりデータをロードする
本製品では機能しません。

自動オフタイマーの設定

本製品は起動時のオフタイマーを設定できます。設定すると、本製品を起動するたびに自動オフタイマーが機能します。ホテルモードの設定画面を表示しているときに、自動オフタイマー機能を設定できます。

■ 自動オフタイマーの設定方法

1. モニターの電源を入れた状態で、

の順にリモコンのボタンを押します。
ホテルモードの設定画面が表示されます。
表示されない場合は、もう一度最初から順に押し直してください。
番組表を表示中の場合はホテルモードの設定画面が表示されません。

2. ホテルモードの設定画面が表示された状態で、自動オフタイマー機能を設定します。

自動オフタイマーの時間は「30分」、「60分」、「90分」、「120分」を設定できます。

- ・30分

リモコンの  ボタンを押します。

- ・60分

リモコンの  ボタンを押します。

- ・90分

リモコンの  ボタンを押します。

- ・120分

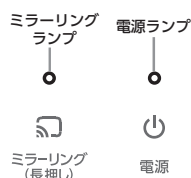
リモコンの  ボタンを押します。

- ・自動オフタイマーを解除

リモコンの  ボタンを押します。


■ 自動オフタイマーの設定確認

リモコンの各ボタンで自動オフタイマーを設定すると、橙色の電源ランプと橙色のミラーリングランプの点滅回数で自動オフタイマーの設定時間を確認します。



リモコンボタン	自動オフタイマー設定時間	電源ランプ点滅回数	ミラーリングランプ点滅回数
青	30分	1	1
赤	60分	1	2
緑	90分	1	3
黄	120分	1	4
消音	解除	1	0

ミラーリングランプと電源ランプの点滅は、2回繰り返します。その後、電源ランプが緑色に点灯します。

また、リモコンの  を押すと、設定されている自動オフタイマーの時間に応じて、電源ランプとミラーリングランプが点滅します。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に以下のことをご確認ください

- 異常があるときは使用をやめて、必ず屋内開閉器（ブレーカー）を「切」にしてから、お買い上げの販売店または施工業者にご連絡ください。
- または、ツインバードお客様サービス係（TEL：0120-337-455）までご連絡ください。

こなときは		原因	処置方法
テレビが映らない	電源ランプがまったく点灯しない。	屋内開閉器（ブレーカー）が落ちて（レバーが下がって）いる可能性があります。 テレビに電源供給されてない可能性があります。 機器の故障も考えられます。	屋内開閉器（ブレーカー）が落ちた原因を取り除いてブレーカーのレバーを上げてください。 電源線の点検や、機器の修理が必要です。 お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。
	電源ランプが点滅している。	落雷などにより、機器が損傷を受けた可能性が高いです。	
	電源ランプは緑色に点灯しているが、テレビの映像が出ない。	入力切替が、「HDMI」になっている。 静電気や、電源からのノイズなどの影響を受けている可能性があります。 機器の故障も考えられます。	入力切替で「地デジ」「BS」「CS」のテレビ放送を選択してください。 【リセットしてください】 入力切替スイッチと音量－スイッチを長押し（約5秒）すると、すぐに電源が切れ、リセットされます。数秒後に自動的に電源が入ります。 リセットをしてもチャンネル設定などは保持されます。屋内開閉器（ブレーカー）を落として、入れ直してもリセットできます。 リセットをしても復旧しない場合は、お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。
	映像が固まって動かない。 電源が切れない。	静電気などの影響で、フリーズ状態になっている可能性があります。 落雷などにより、機器が損傷を受けている可能性もあります。	
テレビの映りが悪い	画面が真っ白で映像が出ない。	他の電気機器の電波の影響を受けている。	他の電気機器を遠ざけてください。
	音は出るが、映像が出ない。	大雪や大雨の時に受信状況が悪化している。	恐縮ですが、小雪や小雨になるのをお待ちください。または、受信感度の高いアンテナに交換をご検討ください。
	映像は出るが、ブロックノイズ（柵状の映像）やコマ送り状態になる。	BSアンテナに雪が付着している。 台風などの影響で、アンテナの向きが変わったり損傷を受けたり、アンテナ線がはずれたりしている。	雪を取り除いてください。 アンテナ配線およびアンテナの向き、角度、方向などを点検・調整する必要があります。 お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。
	BS放送が映らない、または映りが悪い。	電波の受信状態が悪い。 高圧線、ネオン、自動車、電車などの影響を受けている。 アンテナ線が正しく接続されてない可能性があります。	
	画面が明るい・暗い。	日中、画面が日の当たる状態でご覧になりますと、暗く感じます。 映像の調整があってない。	画面が日陰になるよう遮へい物（ブラインドなど）を設置してください。 映像を調整してください。
	映像は出るが、音が出ない。	音量が最小になっている。	音量を調整してください。
		消音状態になっている。	消音を解除してください。
		外部スピーカーに接続している。	外部スピーカーと接続している中継ケーブルを抜いてください。
	特定のチャンネルが映らない。	チャンネル設定が正しくない。 チューナーが故障している可能性があります。	チャンネル設定をやり直してください。 お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。
	番組表、番組情報が表示されない。	視聴している放送波以外の番組表を表示しようとしている。	表示したい放送波の番組表を取得してください。
テレビ画面がくもる。	自然現象でもくもる場合があります。	故障ではありません。 しばらくすると自然にくもりが取れます。	
	テレビ内部部品の温度が上昇し、くもる場合があります。	くもりがとれない場合は、お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。	
スイッチをタッチしても、反応しない。	各スイッチの中心をタッチしていない。	操作したい各スイッチの中心をしっかりとタッチしてください。	
	すばやく連続してタッチしたり、なでるように操作したりすると反応しない場合があります。		
	スイッチや手に汚れや水滴、洗剤などが付着している。	乾いた布などでしっかりふき取ってください。	
	操作する手に手袋やばんそうこうなどをしている。	操作するときは、直接指で操作してください。	

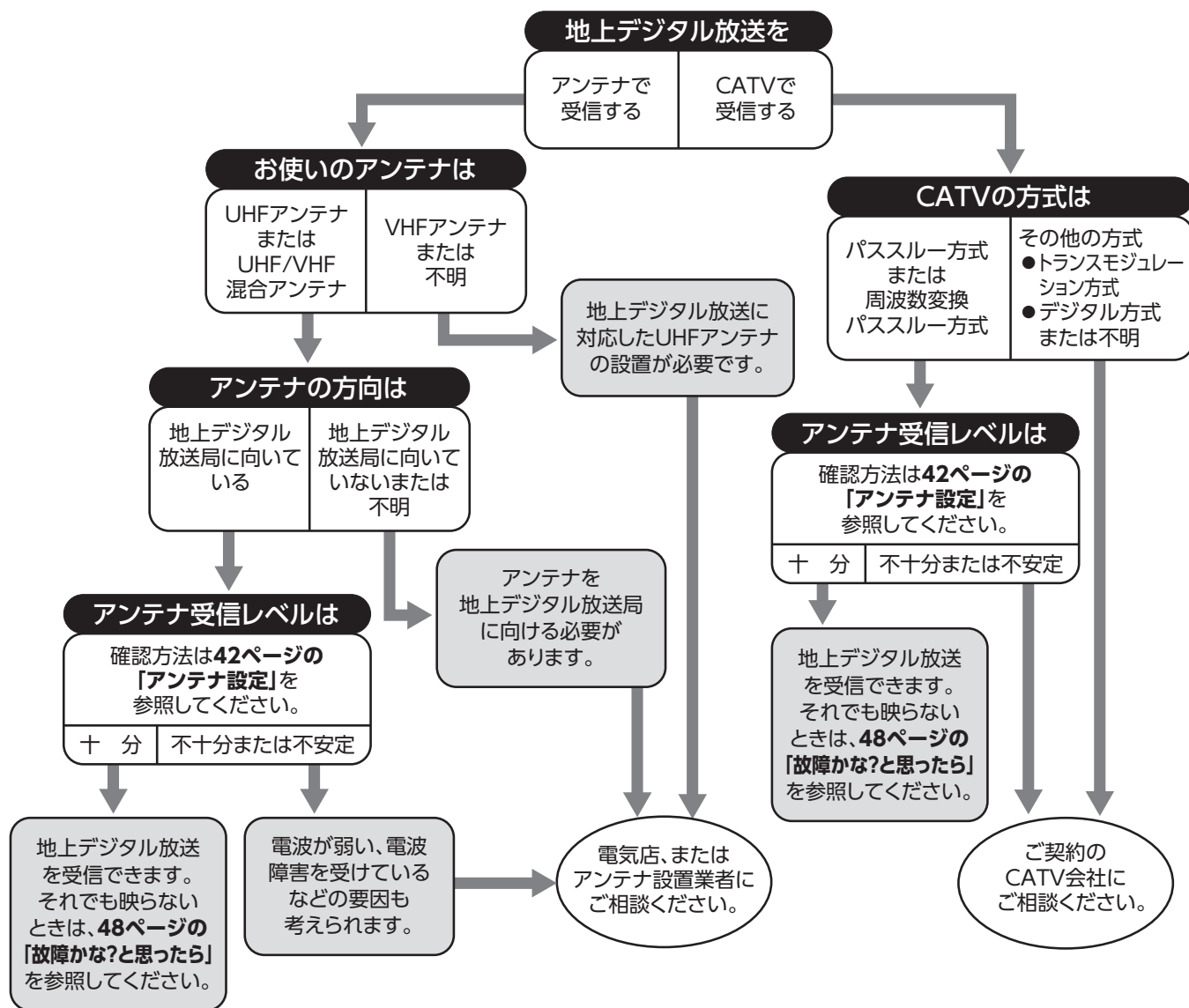
ときは

こんなときは	原因	処置方法
リモコンが発光しない。	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を新しいものに替えてください。
	リモコンの電池の向きが間違っている。	電池を正しい向きに入れてください。
	リモコンが故障している。	お買い上げ販売店または施工業者にご相談ください。
リモコンが発光しているかどうか確認したい。	携帯電話のカメラやデジタルカメラをリモコンの発光部に向け、レンズを通して発光を確認できます。iPhone など、一部の携帯電話やデジタルカメラでは、リモコンの発光を確認できません。	
リモコンは発光しているが、リモコンで操作できない。	リモコンを本体受光部の正面で操作していない。	リモコンは本体受光部の正面から 3m 以内で操作してください。
	リモコンの電池が消耗している。	発光しているも、電池容量が少ないと操作できない場合があります。電池を新しいものに替えてください。
	リモコン発光部および本体受光部が汚れている。	リモコン発光部および本体受光部を掃除してください。
	本体受光部に日光などの強い光が当たっている。	本体に強い光が当たらないようにするか、リモコンを近づけて使用してください。
外部機器の映像や音が出ない。	外部機器を接続できない浴室テレビを使用している。	浴室テレビの機種をご確認ください。
	入力切替が HDMI に設定されていない。	入力切替ボタンを押して、HDMI に設定してください。
	外部機器の電源が入っていない。	外部機器の電源を入れてください。
	各種ケーブルが確実に接続されていない。	接続を正しくやり直してください。
	いずれの確認をしても外部機器の映像や音が出ないときは、お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。	
液晶パネル面が温くなる。	テレビ内部部品の温度が上昇して、液晶パネル面に温度が伝導している。	製品および品質には問題ありません。
勝手に音量が変わったり、チャンネルが変わる。	スイッチに水や洗剤が付着している。	スイッチに水や洗剤などが付着していると、誤動作して反応することがあります。
勝手に電源が切れる。	オフタイマーが設定されている。	設定時間を変更してください。
音が急に小さくなる。	スピーカー部に水がついている。	柔らかい布などで水滴をふき取ってください。先のとがった物は穴に差し込まないでください。スピーカーが破損します。
ミラーリング接続時、モニターから音が出ない。	接続しているスマートフォンまたはモニターの音量が小さすぎる。	接続しているスマートフォンまたはモニターの音量を調節してください。
ミラーリング接続時、モニターから音が出るが、映像が出ない。	スマートフォンによっては、Miracast の HDCP (著作権保護技術) に対応していない場合があります。この場合、ミラーリング 接続時に、スマートフォンアプリの映像がテレビに表示されない、音声が出ないことがあります。本症状はスマートフォンの仕様によるものです。	
	iPhone などの iOS 端末は、著作権保護されたコンテンツ (有料動画サービスなど) は映像がテレビに表示されない、音声が出ないことがあります。本症状はスマートフォンの仕様によるものです。	
ミラーリング接続時、モニターから雑音が出る、音が途切れる。	電子レンジや無線 LAN などが近くにある。	電子レンジや無線 LAN など電磁波を出すものから離してください。
	接続しているスマートフォンまたはモニターの音量が、小さすぎる、または大きすぎる。	接続しているスマートフォンまたはモニターの音量を調節してください。
	スマートフォンとの距離が離れすぎていたり、壁にさえぎられている。	スマートフォンを近づけてください。
ミラーリング接続時、モニターからの映像や音声少し遅れて出てくる。	ミラーリングの特性として、映像や音声は遅延して出てくることがあります。	
ミラーリング接続時、モニターの映像の画質が悪い、かすんでいる。	スマートフォンから出力している映像の画質が悪い。	スマートフォン側で映像の画質を調整してください。
	スマートフォンの距離が離れすぎていたり、壁にさえぎられている。	スマートフォンを近づけてください。
	ミラーリングの特性として、映像がかすつくことがあります。	
ミラーリング接続すると、スマートフォンの Wi-Fi が切れる。	iPhone など一部端末によっては、ミラーリング接続を行うと、スマートフォンの Wi-Fi が切れます。ミラーリング接続中のインターネット接続は 4G 回線や 5G 回線などのモバイル通信が必要のため、通信料が発生します。	
スマートフォンとモニターを接続できない。	スマートフォンの取扱説明書を参照してください。スマートフォンによってはミラーリングに対応していない可能性があります。	
	スマートフォンとの距離が離れすぎていたり、壁にさえぎられている。	スマートフォンを近づけて、再度接続を試してください。
	ミラーリング接続画面を一度閉じて、再度ミラーリング接続画面を表示し、接続してください。	
	一度接続した Wi-Fi の SSID を削除して、再度接続をしてください。	
ミラーリング接続時、映像の縦横比が正しく表示されない。	ミラーリング接続時、テレビ側の画面サイズを設定することはできません。スマートフォン側で画面サイズの出力の設定をしてください。	

地上デジタル放送が受信できないときは

地上デジタル放送が正しく受信できないときは、下記のフローチャートに従ってご確認いただき、販売店または施工業者にご相談ください。

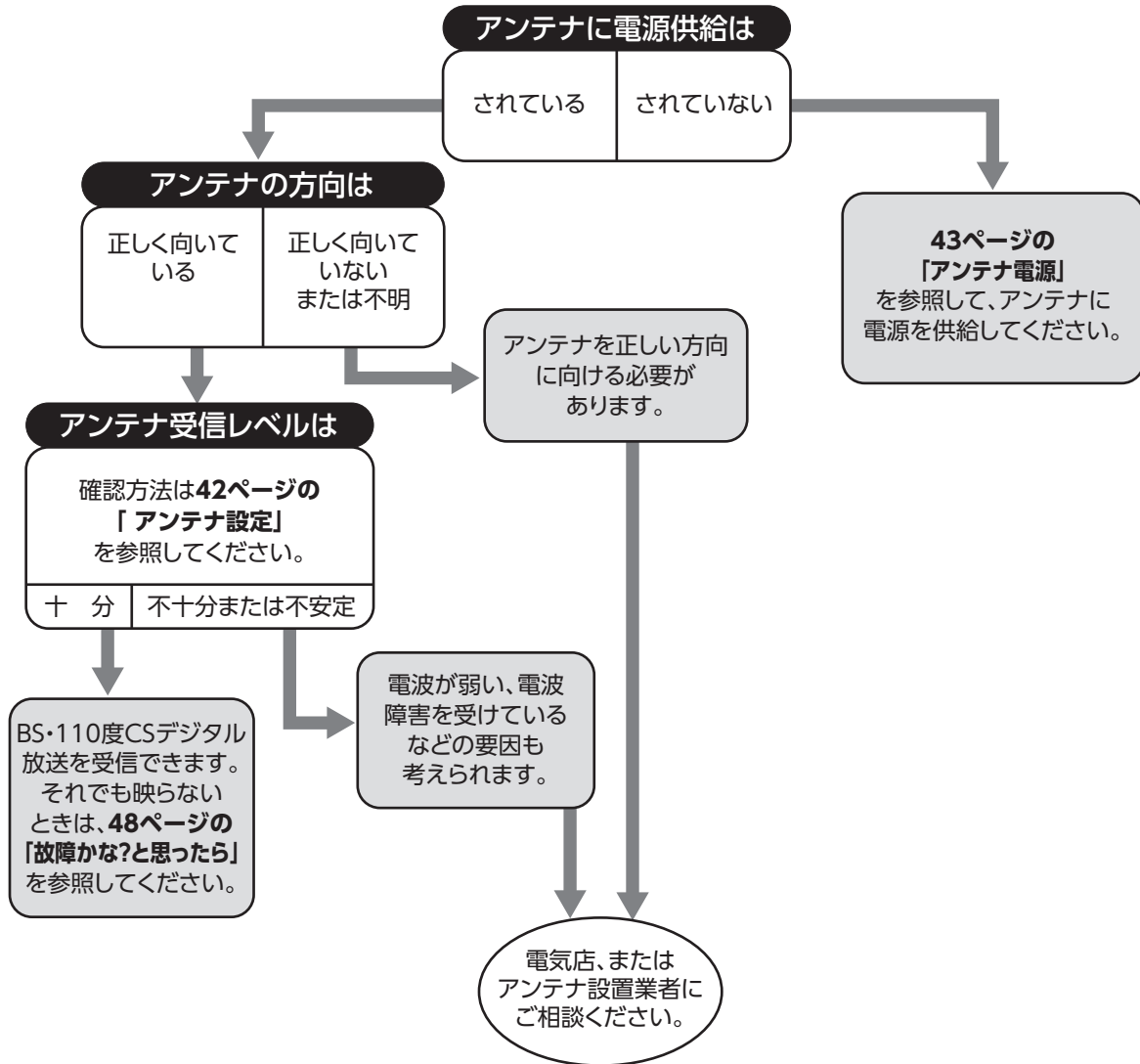
また、必要に応じて電気店、アンテナ設置業者、CATV 会社などにお問い合わせください。



- アンテナの設置や地上デジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電気店やアンテナ設置業者などにご相談ください。
- CATV をお使いの場合、詳しくは各 CATV 会社にご相談ください。
- マンションなど集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社などにご相談ください。
- 受信障害のある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 専用のUHFアンテナ、デジタル放送対応のブースター、分配器などの機器が必要なことがあります。
- 本製品では地上デジタル放送の電波の送出的変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信すると、「メール」にメッセージが追加されます。それに合わせてチャンネルの再設定を行ってください。

BS・110度CSデジタル放送が受信できないときは

BS・110度CSアンテナに雪が付着していると映りが悪くなります。雪を取り除いてください。雪の付着がなく、BS・110度CSデジタル放送が正しく受信できないときは、下記のフローチャートに従ってご確認いただき、販売店または施工業者にご相談ください。また、必要に応じて電気店、アンテナ設置業者などにお問い合わせください。



- アンテナの設置やBS・110度CSデジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電気店やアンテナ設置業者などにご相談ください。
- マンションなどの集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社などにご相談ください。
- 「BS・110度CSデジタル放送」対応のアンテナ、デジタル放送対応のブースター、分配器などの機器が必要なことがあります。
- 本製品ではBS・110度CSデジタル放送の電波の送出の変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信すると、「メール」にメッセージが追加されます。それに合わせてチャンネルの再設定を行ってください。

エラーメッセージ一覧

代表的なエラーメッセージ表示について説明します。

デジタル放送

メッセージ	対処の仕方
No Signal	<ul style="list-style-type: none"> 信号接続ケーブルの状態や接続を確認してください。 リセットしてください。 リセットをしても復旧しない場合は、お買い上げの販売店または施工業者様にご相談ください。
信号を受信できません。 コード：E202	<ul style="list-style-type: none"> アンテナとアンテナ線の状態や接続を確認してください。 信号接続ケーブルの状態や接続を確認してください。
現在このチャンネルは放送していません。	<ul style="list-style-type: none"> 放送を休止しているチャンネルを選局しています。別のチャンネルを選局してください。
このボタンにチャンネルは割り当てられていません。 コード：E204	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルが割り当てられていない数字キーを押したときに表示されます。
B-CAS カードを正しく装着してください。	<ul style="list-style-type: none"> mini B-CAS カードを正しく挿入してください。正しく挿入されている場合は、挿入しなおしてください。
この B-CAS カードはご使用できません。 正しい B-CAS カードを装着してください。 エラー番号：EC01	<ul style="list-style-type: none"> 付属の mini B-CAS カードの所有権は、ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社にあります。認識しないなど、破損した場合の再発行については、付属の mini B-CAS カード台紙に記載されている、ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社にお問い合わせください。

リセットについて

- ごくまれに、静電気などの影響で、画面が動かなくなったり、電源が切れなかったりする場合があります。このような場合、リセット操作を行ってください。
 - ・操作方法:入力切替スイッチと音量 - スイッチを長押し(約5秒)すると、すぐに電源が切れ、リセットされます。
- リセットをしても、チャンネル設定などは保持されます。それでも復旧しない場合は、お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。

お手入れするとき

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、固くしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとります。
- 付着したカルキやミネラル分が取れにくいときは、水でうすめたクエン酸水をやわらかい布に浸して、固くしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとります。

注意

- 電源が入っている状態で操作部を布で拭き取ると、誤動作したり故障する可能性があります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
- スピーカー部に異物を差し込まないでください。
- たわし・サンドペーパー・先のとがった金属などを使用しないでください。
- 画面を強く押したり、強くこすったりしないでください。

製品を廃棄するとき

- 本製品を廃棄する場合は、必ずお買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。電気工事士の資格が必要ですので、お客様による工事はおやめください。
- 本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって本機に保持された個人情報デジタル受信設定の消去を行ってください。本取扱説明書 45 ページの「工場出荷リセット」をご覧ください、設定項目を工場出荷状態に戻してください。
- mini B-CAS (ビーキャス) カードの登録廃止、登録名義変更などについては、(株) ビーエスコンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。(カスタマーセンター TEL: 0570-000-250)
- 本製品は、建築物に組み込むことができるように設計された液晶テレビのため、家電リサイクル法の対象ではありません。

保証とアフターサービス

1. 保証書

裏表紙に添付しています。

保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

(ただし、電池など消耗品は除く。)

なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは屋内開閉器（ブレーカー）を「切」にしてからお買い上げの販売店または施工業者に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または施工業者までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。

修理をご依頼される時は、次のことをお伝えください

品名：24V型浴室テレビ

型名：VB-BB241

故障の状況・・・できるだけ詳しく

ご氏名・ご住所・電話番号

4. 補修用性能部品の最低保有期間

この24V型浴室テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。

性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉


修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。



警告

お客様ご自身の修理は大変危険です。
絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

ライセンスおよび商標などについて

- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfacelは、HDMI Licensing LLCの商標、または登録商標です。
- Blu-ray Disc™（ブルーレイディスク）、Blu-ray™（ブルーレイ）はブルーレイディスク アソシエーションの商標です。
- 本製品の一部分に Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び変更することは禁止されています。
- 「Android」は、Google LLCの商標です。
- 「iPhone」は、Apple Inc.が販売するスマートフォンの登録商標です。
- 「Wi-Fi」、 「Miracast™」は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
-  EZCast® 本製品は、Action microelectronics Co.,LTD.のEZCastを搭載しています。
EZCastはAction microelectronics Co.,LTD.の商標です。

仕様

品名	24V 型浴室テレビ	
型名	VB-BB241	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	27W (待機時 約 2.4W)	
区分名	b	
年間消費電力量	65kWh/年	
液晶 パネル *1	画面サイズ	24V 型 (幅 52.6 × 高さ 29.5 / 対角 60.3cm)
	画素数	横 1920 × 縦 1080
	視野角	(標準値) 左右 各約 85°、上下 各約 80°
	輝度	(標準値) 250 cd/m ²
	コントラスト比	(標準値) 3000 : 1
	使用光源	LED
実用音声出力	1.0W + 1.0W	
受信可能放送 *2	地上デジタル放送 (ISDB-T、90 ~ 770MHz) CATV パススルー対応 (VHF1 ~ 12、UHF13 ~ 62、CATV C13 ~ C63ch) BS/110度 CS デジタル (ISDB-S、1032 ~ 2071MHz)	
入力端子	アンテナ入力	地上デジタル・BS/CS-IF 75 Ω 不平衡 F 型コネクタ
	HDMI 入力	HDMI 端子コネクタ (タイプ A) ・接続には、別途 HDMI ケーブルが必要です。
出力端子	外部スピーカー出力	2.5W + 2.5W (1kHz、4 Ω) ・接続には、別途 外部スピーカーケーブルセットが必要です。
無線	準拠規格	IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b、IEEE802.11a
	使用周波数範囲	2.412GHz ~ 2.472GHz/1 ~ 13ch 5.180GHz ~ 5.240GHz/36,38,40,42,44,46,48ch
	伝送方式	DSSS,OFDM
リモコン	電源 : DC3V (単 4 形乾電池 2 個使用)	
製品寸法 (約)	モニター	幅 580mm × 奥行 27mm × 高さ 395mm (ケーブル・コネクタ含まず)
	チューナーボックス	幅 190mm × 奥行 285mm × 高さ 74mm (コネクタなどの突起含まず)
	電源ボックス	幅 70mm × 奥行 220mm × 高さ 74mm (コネクタなどの突起含まず)
	リモコン	幅 50mm × 奥行 150mm × 高さ 22mm (ホルダー含まず)
製品質量 (約)	モニター	6.0 kg (据付板含まず)
	チューナーボックス	1.5 kg
	電源ボックス	0.7 kg
	リモコン	85 g (電池含まず)
使用温度範囲	+0 ~ +50°C	
使用湿度範囲	10 ~ 90% RH (ただし結露なきこと、+40°C / 90% RH を最大とする)	
保存温度範囲	-20 ~ +60°C	
保存湿度範囲	5 ~ 90% RH (ただし結露なきこと、+40°C / 90% RH を最大とする)	
防水仕様	モニター	JIS IPX5 相当 *3
	リモコン	JIS IPX7 相当 *4
セット内容	モニター、チューナーボックス、電源ボックス、リモコン、mini B-CAS カード (赤) 単 4 形乾電池 (リモコン用) 2 本、リモコンホルダー、両面テープ (リモコンホルダー用) コントロール接続ケーブル 5m、信号接続ケーブル 5m、アース線、アンテナ分波器、据付板 モニター固定ストッパー、据付板取付けネジ 9 本、取扱説明書 (保証書付)、工事説明書	

*1 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効画素数がありますが 0.01% 以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。


*2 モデム / LAN は搭載されておりませんので、双方向番組サービスはご利用になりません。ご了承ください。

*3 定められた条件で、あらゆる方向から水の噴流を受けても有害な影響を受けないもの。

*4 定められた条件で、水中に没しても内部に水が入らないもの。

●仕様、外觀などは改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用出来ません。

★長年ご使用の液晶テレビの点検を!	
 <p>ご使用の際 このような ことはありませんか。</p>	<p>●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。 ●リモコンの電池端子部にさびが発生している。 ●リモコンの電池から液漏れしている。 ●その他の異常・故障がある。</p>
<p>ご使用中</p>	<p>故障や事故防止のため、屋内開閉器 (ブレーカー) を切り、リモコンから電池を取り出し、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p>

24V型浴室テレビ 保証書

形名	VB-BB241	※お買い上げ日		保証期間
		年	月	日
※お客様様	※お住所	〒 _____ ☎ _____		
	※お名前	_____ 様		
※販売店	※住所名	〒 _____ ☎ _____		

※印欄にご記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし、販売店の記載がないときは、それを証明するシートや購入先・購入日がわかる書面などが必要になりますので、保証書と一緒に大切に保管してください。本書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にしたがって正しいご使用のもとで故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間内に故障が発生したときは、本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (1) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障及び損傷。
- (2) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障および損傷。
- (3) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)で生じた故障および損傷。
- (4) 本書のご提示がない場合。
- (5) 本書に、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- (6) ご使用によるキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
- (7) 消耗部品の交換。

2. 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。


This warranty is valid only in Japan.

4. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

5. 本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、「ツインバードお客様サービス係」へ、ご相談ください。

修理メモ

- お客様にご記入いただいた保証書(個人情報)は、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「ツインバードお客様サービス係」に、お問い合わせください。

フリーダイヤル **修理・サービスに関するご相談窓口**
 「ツインバードお客様サービス係」
0120-337-455
 ※携帯からもご利用いただけます。
 受付時間：平日(月曜～金曜) 午前9時～午後5時
 FAX： 0256-93-1077



製品の形名、購入日、販売店などをご確認の上、ご相談下さい。

よくあるご質問、消耗品のご注文、お問合せフォームなどのサポートページです。
<http://www.twinbird.jp/c/support.php>

TWINBIRD 株式会社ツインバード

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

TB-00012735-2